令和4年度

優れた現代美術の国際発信促進事業 (二次募集) 応募要領



文化庁文化経済·国際課

申請書の提出締切日、提出先、問合せ先

【提出締切日】令和4年7月25日(月)10:00(必着)

【提 出 先】文化庁文化経済·国際課連携推進係

【問 合 せ 先】文化庁 文化経済・国際課 連携推進係 (担当:関谷,島田)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

T E L:03-5253-4111 (代表) [内線:4844]

※平日10時~17時(12時~13時を除く)

MAIL: kei-sai@mext.go.jp (文化経済・国際課共通アドレス)

※提出方法は PDF 添付で kei-sai@mext.go.jp あてにメールのみ。(持参不可)

※件名は、『令和4年度優れた現代美術の国際発信促進事業応募(①海外一般)、

(①海外新進), (②国内), (③拠点), (④海外展)』としてください。

目 次

I.	募集につ	いて ・・・・・・・・・・・	• •	•	• •	•	• •	•	•	•	• •	•	•	•		1
	1.	事業の目的		•	•		•	•			•	•	•	•		1
	2.	補助の対象となる活動の実施期間		•	•		•	•			•	•	•	•		1
	3.	補助の対象となる活動		•	•		•	•			•	•	•	•		1
	4.	補助の対象となる者		•	•		•	•			•	•	•	•		2
	5.	補助金の額について		•	•		•	•			•	•	•	•	;	3
II.	補助の対	†象となる経費等 ・・・・・・・		•		•		•	•	•		. •	•	•		4
	1.	対象経費:海外アートフェア等参加	• 出	展	(-	一般	i, 5	新进	生 =	共	通)	•	•	•		4
	2.	対象経費:国際発信力のある国内企	画展	2			•	•			•	•	•	•	(6
	3.	対象経費:国際拠点化推進支援		•	•		•	•			•	•	•	•	,	7
	4.	対象経費:国際連携海外展		•	•		•	•			•	•	•	•	;	8
	5.	補助基礎額算出基準について		•	•		•	•			•	•	•	•	9	9
	6.	外貨の円貨への換算(外貨換算レー	トに	[つ	<i>۱</i> ۷۷	て)		•	•		•	•	•	•	1 (0
III.	. 提出期	間,提出先および応募書類について		•	•		•	•	• •	•	•	•	•	•	1	1
	1.	提出期間、提出先および問合せ先に	つV.	って			•		•	•	•	•	•		1	1
	2.	応募書類等		•		•	•		•	•	•	•	•		1	1
IV.	審査およ	び審査結果について・・・・・・		•		•			•	•		•	•		1	4
	1.	審査について	•		•	•		•	•	•		•	•		1	4
	2.	審査項目	•		•	•		•	•	•		•	•		1	4
	3.	審査後の手続きについて	•		•	•	• •	•	•	•	• •	•	•		1	7
v.	補助金交	で付までの流れ ・・・・・・・・		•		•		•	•	•		•	•		1	8
VI.	留意事項	〔等 ・・・・・・・・・・				•		•	•			•	•		1	8
	1.	申請に当たっての留意事項		•	•		•	•			•	•	•		1 9	9
	2.	事後評価について		•	•		•	•				•	•		1 9	9
	3.	事業名等の表示について		•	•		•	•				•	•		1 9	9
	4.	執行状況調査等について											•		2 (0
	5.	補助金の適正な執行等について											•		2 (0
	6.	不正受給等に伴う応募制限について		•				•				•	•		2	1
	7.	重大事故の防止について・・・・・					•						•		- 2	_
	8.	新型コロナウイルス感染症拡大防止				て・	•	•			•	•	•		2	
VII.	.様式に	ついて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			•	•		•		•			•		2	2

I. 募集について

1. 事業の目的

本事業は、我が国の現代美術作品の国際発信に取り組む美術関係団体等を支援することにより、世界のアートシーンにおける我が国現代美術の評価を高めるとともに、我が国における優れた芸術家の育成や作品創造の促進と国際的な評価の向上に資することを目的とするものです。

2. 補助金交付の対象となる活動の実施期間

対象となる活動は、下記の期間に会期が始まるものとします。

(1) -1	海外アートフェア等参加・出展(一般)	令和4年9月1日 ~ 令和5年3月31日
(1) -2	海外アートフェア等参加・出展(新進)	令和4年9月1日 ~ 令和5年3月31日
(2)	国際発信力のある国内企画展	令和4年9月1日 ~ 令和5年3月31日
(3)	国際拠点化推進支援	令和4年9月1日 ~ 令和5年3月31日
(4)	国際連携海外展	令和4年9月1日 ~ 令和5年3月31日

3. 補助の対象となる活動

(1) ~ (4) の各活動への申請は、1 団体につき、年度ごとに 1 回限り可能です(複数の活動への同時申請は可能です)。

数りん	数の活動への同時申請は可能です)。					
		海外で開催される国際的なアートフェアや国際展,アートフェスティバル(以下「海外アートフェア等」という。)へ,我が国の現代美術作家・				
		作品を出展する活動を補助します。				
(1)	海外アートフェア等 参加・出展 (一般,新進 共通)	原則として、出展作家及び作品の2/3は我が国の現代美術作家・作品であることとします。				
		注)海外アートフェア等への <u>出展が決定していない場合でも申請は可能</u> ですが、出展申請が受け入れられなかったなど <u>出展できなかった場合</u> には、 <u>本事業の交付決定を受けたとしても、当該交付決定を取り消す</u> こととなります。また申請は、年度毎、1団体につき1事業(出展)に限ります(実行委員会等に参加する団体も同様。)。				
		我が国で開催される国際発信力を有し、我が国の現代美術作家の国際的な評価を高めること並びに我が国を国際的なアートの発信拠点として成長させることに資する展覧会等を補助します。				
(2)	国際発信力のある 国内企画展	なお、海外の作家・作品を含む国際展の場合には、原則として、以下の 要件を全て満たすものとします。 ・存命の国内の作家2名以上の作品が展示されること。 ・出展作家の過半数は存命の作家であること。				
		注)作品の売買を伴うもの(アートフェア、アートギャラリーが行う個展・グループ展等)は、応募できません。ただし、アートフェア等に付随して行われる企画展等、我が国を国際的なアート発信拠点として成長させることに資する企画展等については、当該企画展等に係る部分のみの応募が可能です。				

		我が国で開催される,我が国が国際的なアートシーンの拠点としての評価を高め,世界的なアートカレンダーに認知され得る国際的なアートイベント等を補助します。
(3) 玉	国際拠点化推進支援	なお、海外のギャラリー等が参加するイベント等の場合には、原則として、以下の要件をすべて満たすものとします。 ・参加ギャラリー等の過半数は日本に法人を置くギャラリーであること。 ・出展作家の過半数は存命の作家であること。
		注)国内アート市場の発展を含め、我が国を国際的なアート発信拠点として成長させることに資する事業を対象とし、 <u>当該事業に参加する者による作品の売買を伴うもの**であっても応募が可能</u> です。 (**補助事業者自身による売買を除く。)
(4) 玉	国際連携海外展	海外の美術館等で開催される,我が国の現代美術・作家あるいは我が国を基盤に活動する現代美術作家の国際的な評価を高めることに資する展覧会等を補助します。 なお,グループ展や企画展の一部である場合は、出展作家の過半数は存命かつ日本
		出身あるいは日本に活動基盤を置く作家であるものとします。

4. 補助の対象となる者

我が国の現代美術の国内外への発信に取り組んでいる団体(以下,「団体」という。) で,かつ,その団体において作品を扱う人材等に高い専門性があり,次の①又は②のいずれかの要件を満たし,さらに,海外アートフェア等参加・出展(新進)の場合は③にも該当する団体であること。

① 法人格を有する団体(日本法人であること。)

② 実行委員会

- ア. 定款、寄附行為に類する規約を有し、次のイ~エについて明記されていること
- イ. 団体の意思を決定し,執行する組織(例えば,理事会,役員会等)が確立されて いること
- ウ. 自ら経理し、監査する等会計組織(例えば、事務執行者の権限の明確化や監事 の配置等)を有すること
- エ. 団体活動の本拠としての事務所を有すること
- オ. 企業会計原則等に基づいた財務諸表又はこれに類する書類を作成していること
 - ※実行委員会が以下の要件を全て満たし、かつ、その中核となる団体が①に該当すること
 - ※中核団体は事業に係る責任を負い、参加団体を監督すること
 - ※アートフェア等毎に組織すること
 - ※複数の団体の出展がある場合は、団体毎に審査を行う(p10参照)

③ 団体又は実行委員会における追加要件(海外アートフェア等参加・出展(新進)のみ)

- ア. 団体設立後、10年以内の団体であること
- イ. 本事業による支援を受けた実績が、原則として3回以下の団体であること
 - ※実行委員会の場合は、実行委員会を構成する団体の中に上記の者が含まれている場合 を含む
 - ※団体設立前の活動期間は含まない
- 注) 1 会計年度のみ組織される実行委員会は、②実行委員会 オ.の財務諸表に代えて、実行委員会の会計規則に基づく実行委員会の収支予算書でも可。ただし、中核となる団体の財務 諸表を併せて提出すること。
- 注)個人事業主(いわゆる自営業者)の方は補助の対象となる者には該当しません。 そのため、個人事業主の方が応募を希望される場合は、法人格を取得されるか又は法人格 を有する団体と実行委員会を組織していたしていただく必要があります。

5. 補助金の額について

補助対象経費の2分の1の額を超えない範囲,かつ各活動において以下の金額を上限とし、予算の範囲内で補助します。

(1) -1	海外アートフェア等参加・出展(一般)	500万円
(1) -2	海外アートフェア等参加・出展(新進)	250万円
(2)	国際発信力のある国内企画展	1,000万円
(3)	国際拠点化推進支援	5,000万円
(4)	国際連携海外展	3,000万円

「海外アートフェア等参加・出展」(一般,新進)において,実行委員会を組織して申請する場合で,実行委員会を構成する団体がそれぞれ出展する場合の上限額は,それぞれの団体の補助対象経費の2分の1を超えない範囲で,かつ上限は一般500万円,新進250万円の合計額とします。(ひとつの実行委員会が同時に一般と新進に応募することはできません)

- 注) ここで言う補助対象経費とは、消費税等仕入控除税額を控除した後の額を示します。
- 注)補助金の額は文化庁の当該事業予算の範囲内で算定されますので、申請された補助希望額の全てを満たすとは限りません。
- 注)<u>補助金の額は、上記の額の範囲内で精算し、確定します。</u>補助金は、原則として、確定した 補助金の額を支払います。
- 注)<u>実績の報告と、交付申請書に記載されている計画を比較</u>し、**経費の減額や計画の変更又は 虚偽の報告等が認められる場合**は、**補助金の減額や返還請求、補助の取消しを行います**。

II. 補助の対象となる経費等

- ・補助の対象となる経費は、令和4年9月1日から令和5年3月31日までに会期が開始 した事業かつ令和5年3月31日までに額が確定したものに限ります。
- ・補助の対象となる経費は、「交付決定の日以降」に発生した経費のみとなります。 交付決定日以前に契約を行なった経費は補助対象経費として計上できません。
- ・提出された申請書をもとに、後記の補助基礎額算出基準により補助基礎額を算出します。
- ・記入できる経費は、応募団体から支出される経費のみとし、共催者等が支出する経費は 記入できません。
- ・実績報告書に記入できるのは、原則、支払済みの経費のみとなります。

1. 対象経費:海外アートフェア等参加・出展(一般,新進 共通)

項目	内訳	注意	※対象外経費は次ページ下部参照
人坦曲	・出展料(ブース代金等)	申請料など,	応募・申し込みのために要する費用は
会場費	・出展の条件となる保険料	対象外。	
	•会場設営費		
人坦凯兴曲	(作品展示費, 照明費,	•機材購入費,	出展期間中の運営費は計上不可。
会場設営費	機材借料,設営スタッフ費等)	・作品説明の作	成に係る経費は対象外。
	•会場撤去費		
		・国内運搬費に	ついては対象外。但し、国外への輸送時
		の出発点から	国内空港等への国内輸送費及び国外か
		ら返却時の国	内空港等から最終目的地への国内輸送
		費は計上可。	
運搬費	• 国際運搬費	・航空機におけ	る預け手荷物での作品輸送にかかる超
建恢复	・海外現地運搬費	過手荷物料金	は計上可。
		・海外運搬費で	必須となる保険料 (任意に加入する保険
		外)は計上可	0
		•海外現地運搬	費の対象は、原則として運送業者等に手
		配を行った場	合のみ計上可。
		・エコノミーク	ラスのペックス運賃 (航空会社正規割引
		運賃) を上限	とし,ファースト・ビジネスクラス等の
		利用により上	限を超過した部分は補助対象外経費。
	 渡航費	・旅行会社の手	配料は計上不可。
旅費	(燃油特別付加運賃等を含む)	・理由を問わず、	展覧会等期間中に一次帰国し再出国す
MN具	※上限:6名	る場合,一次	帰国及び再出国に係る経費は対象外。
	<u> </u>	• 日本出国後,	乗り継ぎ等のために日本を経由する場
		合,24時間	を超える日本滞在は認められない。
		・補助対象事業	以外のアートフェア等に出展した場合,
		その移動に係	る(帰国含む)経費は計上不可。

海外宿泊費

※上限:7日間

・1人1泊あたりの上限額は、以下の通り。

・長期間にわたる海外アートフェア等に参加する場合 であっても、宿泊費の上限日数以上は補助対象外経費。

◆下記の経費は上記に該当する経費であっても計上できません。また,これらの経費は 外部に委託した場合についても記入できません。

【海外アートフェア等参加・出展(一般,新進)】

○添乗員・ガイド・医者に係る経費 ○作家の家族に係る経費 ○渡航手続書類作成料 ○ビザ取得経費 ○旅行会社手数料 ○ガソリン代 ○作家等個人所有車両の借り上げ ○マネージメント料 ○下見・取材等に係る経費 ○海外傷害保険・動産保険等の各種保険 ○レセプション・パーティーに係る経費 ○打ち上げ費 ○飲食に係る経費 ○記念品代 ○事務用品費・雑費・予備費・交渉費 ○代引き手数料・振込手数料など各種取扱手数料 ○国交のない国・地域における展示に係る経費(※台湾に係る事業を申請する場合は、事前に相談してください。) ○日当

2. 対象経費:国際発信力のある国内企画展

項目	内訳	注意
会場費	・会場借料 ・付帯設備費 等	・自ら所有または管理する施設に係る経費は計上不可。
会場設営費	・会場設営費 (作品展示費,照明費, 機材借料,設営スタッフ費等) ・会場撤去費	・機材購入は計上不可。
作品制作費	作品制作費	
運搬費	・海外現地運搬費 ・国際運搬費 ・国内運搬費	・海外運搬費で必須となる保険料(任意に加入する保険以外)は計上可。
旅費	渡航費 (燃油特別付加運賃等を含む) ※上限:出展作家等 10 名	・エコノミークラスのペックス運賃(航空会社正規割引運賃)を上限とし、ファースト・ビジネスクラス等の利用により上限を超過した部分は補助対象外経費。 ・旅行会社の手配料は計上不可 ・理由を問わず、展覧会等期間中に一次帰国し再入国する場合、一次帰国及び再入国に係る経費は対象外。
	国内交通費・国内宿泊費 ※上限:7日間	 ・1人1泊あたりの上限額は、 甲地方:10,900円 乙地方:9,800円 ・国内交通費については、移動距離が100km以上の場合のみ補助対象。

◆下記の経費は上記に該当する経費であっても計上できません。また、これらの経費は 外部に委託した場合についても記入できません。

【国際発信力のある国内企画展】

○添乗員・ガイド・医者に係る経費 ○作家の家族に係る経費 ○渡航手続書類作成料 ○ビザ取得経費 ○旅行会社手数料 ○ガソリン代 ○作家等個人所有車両の借り上げ ○マネージメント料 ○下見・取材等に係る経費 ○海外傷害保険・動産保険等の各種保険 ○レセプション・パーティーに係る経費 ○打ち上げ費 ○飲食に係る経費 ○記念品代 ○事務用品費・雑費・予備費・交渉費 ○代引き手数料・振込手数料など各種取扱手数料 ○国交のない国・地域における展示に係る経費(※台湾に係る事業を申請する場合は、事前に相談してください。) ○日当

3. 对象経費:国際拠点化推進支援

項目	内訳	注意
会場費	・会場借料 ・付帯設備費 等	・自ら所有または管理する施設に係る経費は計上不可。
会場設営費	・会場設営費 (作品展示費,照明費, 機材借料,設営スタッフ費等)・会場撤去費	・機材購入は計上不可。
作品制作費	作品制作費	
運搬費	・海外現地運搬費 ・国際運搬費 ・国内運搬費	・海外運搬費で必須となる保険料(任意に加入する保険以外)は計上可。
旅費	渡航費 (燃油特別付加運賃等を含む) ※上限:招へい等20名	・エコノミークラスのペックス運賃(航空会社正規割引運賃)を上限とし、ファースト・ビジネスクラス等の利用により上限を超過した部分は補助対象外経費。 ・旅行会社の手配料は計上不可 ・理由を問わず、展覧会等期間中に一次帰国し再入国する場合、一次帰国及び再入国に係る経費は対象外。
	国内交通費・国内宿泊費 ※上限:14日間	 ・1人1泊あたりの上限額は、 甲地方:10,900円 乙地方:9,800円 ・国内交通費については、移動距離が 100km以上の場合のみ補助対象。
雑役務費	上記以外の経費のうち実施に あたり必要な経費	

◆下記の経費は上記に該当する経費であっても計上できません。また,これらの経費は 外部に委託した場合についても記入できません。【国際拠点化推進支援】

○作家の家族に係	る経費	○渡航手続	書類作成料	○ビザ取行	导経費	○ガソリ	ン代	○作家等個	固人所有
車両の借り上げ	○飲食に	係る経費	○記念品代	○雑費・ ⁻	予備費・	交渉費	〇代引	き手数料	・振込手
数料など各種取扱	手数料								

4. 対象経費:国際連携海外展

項目	内訳	注意
・会場借料会場費・付券設備費・第		・自ら所有または管理する施設に係る経費は
	• 付帯設備費 等	計上不可。
・会場設営費会場設営費(作品展示費, 照明費, 機材借料, 設営スタッフ費等)・会場撤去費		・機材購入は計上不可。
作品制作費	作品制作費	
運搬費	・海外現地運搬費 ・国際運搬費 ・国内運搬費	・海外運搬費で必須となる保険料(任意に加入する保険以外)は計上可。
松曲	渡航費 (燃油特別付加運賃等を含む) <mark>※上限:20 名</mark>	・エコノミークラスのペックス運賃(航空会社正規割引運賃)を上限とし、ファースト・ビジネスクラス等の利用により上限を超過した部分は補助対象外経費。 ・旅行会社の手配料は計上不可・理由を問わず、展覧会等期間中に一次帰国し再入国する場合、一次帰国及び再入国に係る経費は対象外。
旅費	海外宿泊費 ※上限:14日間	 ・1人1泊あたりの上限額は、 指定都市:19,300円、甲地方:16,100円 乙地方:12,900円、丙地方:11,600円 ・宿泊費の上限日数以上については補助外対象 経費。ただし、作家本人による作品の制作にかかる滞在については別途補助対象とする
雑役務費	上記以外の経費のうち実施に あたり必要な経費	

◆下記の経費は上記に該当する経費であっても計上できません。また、これらの経費は外部に委託した場合についても記入できません。 【国際連携海外展】

○添乗員・ガイド・医者に係る経費 ○作家の家族に係る経費(アシスタント業務を行っている場合を除く) ○渡航手続書類作成料 ○ビザ取得経費 ○旅行会社手数料 ○ガソリン代 ○作家等個人所有車両の借り上げ ○マネージメント料 ○海外傷害保険・動産保険等の各種保険 ○レセプション・パーティーに係る経費 ○打ち上げ費 ○飲食に係る経費 ○記念品代 ○事務用品費・雑費・予備費・交渉費 ○代引き手数料・振込手数料など各種取扱手数料 ○国交のない国・地域における展示に係る経費 (※台湾に係る事業を申請する場合は、事前に相談してください。) ○日当

5. 補助基礎額算出基準について

① 渡航費

使用予定の航空機に係る往復航空券の単価で計上する。ただし、<u>渡航日における</u> 「利用するクラスの見積書」が発行されない場合は、参考となる価格(例:現在の価格)を計上する。

なお、**エコノミークラスのペックス運賃(航空会社正規割引運賃)を上限**とし、ファーストクラス・ビジネスクラス等の利用により上限を超過した部分は、補助対象経費としない。

② 宿泊費

・1人1泊あたりの上限額は、長期間にわたる国際フェア等に参加する場合であっても、次のとおりとし、それ以上については補助対象経費としない。

(1)海外アートフェア等参加・出展(一般,新進 共通)	7 日間			
(2) 国際発信力のある国内企画展	(日間			
(3) 国際拠点化推進支援	1 4 日 開			
(4) 国際連携海外展	14日間			

ただし,「4. 国際連携海外展」において,作家本人が作品を制作するために滞在する場合は上記を超える滞在日数であっても補助対象とする。

【外国旅費宿泊料の区分】

指定都市	19, 300 円	乙地	12,900 円
甲地	16, 100 円	丙地	11,600 円

	指定都市	シンガポール	
アジア地域	乙地方	インドシナ半島 (タイ, ミャンマー, マレーシア含む), インドネシア,	
		大韓民国、東ティモール、フィリピン、ボルネオ、香港	
	丙地方	アジア大陸 (指定都市・乙地方を除く)	
アフリカ地域	指定都市	アビジャン	
アクソル地域	丙地方	アフリカ大陸、マダガスカル、マスカレーニュ諸島、セイシェル諸島	
	指定都市	ジュネーヴ, パリ, モスクワ, ロンドン	
	甲地方	ヨーロッパ大陸(指定都市、乙地方を除く)、アイスランド、	
		アイルランド、英国、マルタ、キプロス、アゾレス諸島、マディラ諸島、	
		カナリア諸島	
欧州地域	乙地方	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキス	
6////20/20/		タン, エストニア, カザフスタン, キルギス, ジョージア, クロアチア,	
		コソボ,スロバキア,スロベニア,タジキスタン,チェコ,トルクメニ	
		スタン, ハンガリー, ブルガリア, ベラルーシ, ポーランド, ボスニア・	
		ヘルツェゴビナ、北マケドニア共和国、モルドバ、セルビア共和国、モ	
		ンテネグロ,ラトビア,リトアニア,ルーマニア,ロシア	

大洋州地域	乙地方	オーストラリア大陸、ニュージーランド、ポリネシア海域、	
		ミクロネシア海域,メラネシア海域	
	指定都市	アブダビ、クウェート市、ジッダ、リヤド	
中近東地域	甲地域	アラビア半島, アフガニスタン, イスラエル, イラク, イラン, シリア,	
		クウェート(クウェート市を除く),トルコ,ヨルダン,レバノン	
中南米地域	丙地方	メキシコ以南の北アメリカ大陸,南アメリカ大陸,西インド諸島,	
中 中 小 地 域		イースター諸島	
	指定都市	ロサンゼルス, ワシントン, サンフランシスコ, ニューヨーク	
北米地域	甲地方	北アメリカ大陸(メキシコより北部、指定都市を除く)、	
		グリーンランド、ハワイ諸島、バミューダ諸島、グアム	
南極地域	丙地方	南極大陸	

【国内旅費宿泊料の区分】

甲地方	10,900円	さいたま市, 千葉市, 東京都特別区, 横浜市, 川崎市, 相模原市, 名古屋市, 京都市, 大阪市, 堺市, 神戸市, 広島市, 福岡市	
乙地方	9,800 円	上記以外の都市	

・宿泊費には、**移動日、設営日、展示日、撤収日**を補助対象経費に計上する。 ただし、当該事業に携わらない(他の用務、観光、休日等)日の宿泊費は補助対 象経費としない。

6. 外貨の円貨への換算(外貨換算レートについて)

外貨の円貨への換算は、財務省が定めた支出官レートによるものとする。 (参考 URL:財務省告示 外国貨幣換算率)

https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/KO-20211228-0325.pdf ただし,実績報告時において,<u>実際に支払った円貨が明らかな場合</u>は,<u>当該円貨額</u>により精算するものとする。

III. 提出期間,提出先および応募書類について

1. 提出期間、提出先および問合せ先について

【提出締切日】令和4年7月25日(月)10:00(必着)

【提出先】文化庁文化経済・国際課連携推進係 kei-sai@mext.go.jp(文化経済・国際課共通アドレス)

【問合せ先】文化庁文化経済・国際課連携推進係 (担当:関谷,島田)

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2

T E L:03-5253-4111 (代表) [内線:4844]

※平日10時~17時(12時~13時を除く)

MAIL: kei-sai@mext.go.jp (文化経済・国際課共通アドレス)

2. 応募書類等

申請書の応募様式は、文化庁のホームページ(https://www.bunka.go.jp)からダウンロードし、必要事項を記入のうえ、メールに PDF 及び Excel ファイルを添付し keisai@mext.go.jp 宛にお送りください。なお、申請書等の作成に当たっては、記入例を参考にしてください。

- ・PDF 及び Excel ファイルをメール添付で提出してください。
- ・メールの件名に各活動の名称を記載し、 『令和4年度優れた現代美術の国際発信促進事業応募(①海外一般), (①海外新進), (②国内), (③拠点), (④海外展)』としてください。
- ・郵送、持参等、他の方法による提出はできません。
- ・すべての申請区分共通の書類と、申請区分によって異なる書類があります。

【すべての申請区分共通の提出書類】

日山事料	データ形式	
提出書類 	Word/Excel	PDF
①申請書 (様式1) ※代表印省略可	0	
②事業計画	0	
③申請団体の概要	0	0
④事業予算書	0	※①~⑧ま でを1つの
⑤事業収支(収入の部/支出の部)	0	ファイルに
⑥渡航者名簿	0	統合してく ださい。
⑦日程表	0	
⑧代表者確認書	0	
⑨銀行口座情報		0
⑩定款, 寄附行為又はこれらに類する規約(1部)	_	0
⑪直近3か年の財務諸表		
※又はこれに類する書類(実行委員会の場合は実行委員会及び 中核団体のものが必要)	_	0
⑫旅行代理店発行の国際航空運賃見積書(写し)		
「利用するクラスの見積書」及び「エコノミークラスのペックス運賃(航空会社正規割引運賃)の見積書」各1通計2通		
※旅費を計上する場合(「海外アートフェア等参加・出展」 (一般,新進))	_	0
※海外から作家を招へいする場合(「国際発信力のある国内企 画展」「国際連携海外展」「国際連携海外展」)		

- ※提出いただいたデータファイルのうち、PDFファイルを原本として扱いますので、<u>印刷倍率 100%でA4判に印刷できるレイアウト</u>とし、<mark>印刷範囲が正しく設定されているか(文字切れが無いか)など事前に御確認ください</mark>。なお、提出されたWord/Excelファイルは、計算式の確認等に使用します。*提出書類のみ送付してください。(表紙等は不要です。)
- ※⑪財務諸表に関し、1会計年度のみ組織される実行委員会は、財務諸表に代えて、実行委員会の 会計規則に基づく実行委員会の収支予算書でも可とします。ただし、その場合、中核となる団体 の財務諸表を併せて提出してください。
- ※⑫旅行代理店発行の国際航空運賃見積書(写し)に関し、渡航日における「利用するエコノミークラスの見積書」が発行されない場合は、参考となる価格(例:現在の価格)による見積書を提出してください。また、渡航日における「航空会社のエコノミークラスの正規割引運賃の見積書」が同運賃未定により、発行されない場合は、現在のペックス運賃による見積書を提出してください。

【「海外アートフェア等参加・出展」(一般、新進共通)のみ提出が必要な書類】

提出書類	データ形式 PDF
①アートフェア等の規模・内容、過去の実績等について、参考となる 資料等(白黒4枚以内) ※既に参加が決定している場合は、それを証する書類の写しを添付	0
⑭今回の出展内容(出展作家,作品,展示計画,展示スペースの広さ等) がわかる企画書等(4枚以内 白黒,カラーは問わない。)	0
⑤美術作品を扱う主な専門職員(いない場合は,団体の代表者等)の 略歴(1枚以内)	0
(B全出展予定作家(存命,物故,海外作家も含め)の略歴及び当該作家 の近年の主要な作品の写真(1作家につき,略歴1枚,作品1枚の計 2枚を上限とする。) ※出展作品が望ましいが,必ずしも出展作品には限らない。作品写真について は、カラーとする。	0

【「国際発信力のある国内企画展」のみ提出が必要な書類】

提出書類	データ形式 PDF
③企画展の規模・展示内容等(出展作家,作品,展示計画,展示スペースの広さ等)について,参考となる企画書等(4枚以内 白黒,カラーは問わない)	0
④主な出展作家の略歴,主要な作品の写真※作品写真については, カラーとする。 (1作家につき,略歴1枚,作品1枚の計2枚を上限とする。)	0

【「国際拠点化推進支援」のみ提出が必要な書類】

提出書類	データ形式 PDF
⑬イベントの規模・内容等(出展作家,作品,会場,展示計画展示スペースの広さ等)について,参考となる企画書等(4枚以内 白黒,カラーは問わない)	可,
④参加ギャラリー等及び参加作家等の概要・主要な作品の写真 ※作品写真については、カラーとする。 (1作家につき、略歴1枚、作品1枚の計2枚を上限とする)	0

【「国際連携海外展」のみ提出が必要な書類】

提出書類	データ形式 PDF
①3イベントの規模・内容等(出展作家、作品、会場、展示計画、展示スペースの広さ等)について、参考となる企画書等 (4枚以内 白黒、カラーは問わない)	0
④参加作家等の概要・主要な作品の写真※作品写真については、カラーとする。(1作家につき、略歴1枚、作品1枚の計2枚を上限とする。)	0

IV. 審査および審査結果について

1. 審査について

- ・補助の対象となる事業は、学識経験者等から構成される協力者会議に諮って文化庁 長官が決定します。
- ・協力者会議委員は、選定を行うにあたって、「利害関係者に対する審査基準」に定める「利害関係者の範囲」に該当する場合には、審査から外れることにしています。
- ・<u>審査は、団体等から提出された申請書に基づき、次の審査項目により審査の上、</u> 計画・作家の実績などを総合的に評価して行います。
- ・実行委員会を構成する複数の団体がそれぞれ出展する場合は、団体毎に審査を行います。よって、同一の実行委員会の中であっても、補助の対象となる団体と対象とならない団体が混在する場合があります。また、補助対象経費もそれぞれの団体毎に算定します。
 - 注) 渡航·滞在に当たって特に注意が必要な場合に発出される外務省「渡航情報」等を参考にする 場合もあります。
 - 注)本募集案内に記載の要件を満たしたとしても予算上の制約や費用対効果の観点等から採択されない場合もあります。

2. 審查項目

【海外アートフェア等参加・出展(一般)】

①参加する海外アートフェア等に関する項目

ア 出展するアートフェア等が、国際的な現代美術のフェア・フェスティバルとして実績があり、 かつ、現時点において国際発信力・影響力を有しており、当該アートフェア等に出展することが、出展作家のキャリアアップや国際的な評価の向上につながるものであること。

②出展内容に関する項目

- イ 展示内容が高い企画性を持ち、今後の我が国の現代美術の国際発信・評価向上につながるようなものであること(原則として、我が国の作家・作品が2/3以上を占めていること。)。
- ウ 今回補助対象とすることにより、我が国の国際発信力が高まる、あるいは我が国の現代美術 作家の国際的な評価が高まると期待されること。

③申請団体に関する項目

- エ 出展するアートフェア等に適した出展実績があること。
- オ 経費の項目・積算内容が適正であること。
- カ 事業が円滑に行える経営基盤及び人員体制が確立していること。

【海外アートフェア等参加・出展 (新進)】

①参加する海外アートフェア等に関する項目

ア 出展するアートフェア等が、若手作家や新進ギャラリーが出展するのに適した規模、評価であると同時に、国際的な現代美術のフェア・フェスティバルとして実績がある、または、将来において国際発信力・影響力を有する可能性があり、かつ、当該アートフェア等に出展することが、出展作家のキャリアアップや国際的な評価の向上につながるものであること。

②出展内容に関する項目

- イ 展示内容が若手作家等の国際的な発信・評価の向上につながるものであること(原則として, 我が国の作家・作品が2/3以上を占めていること。)。
- ウ 今回補助対象とすることにより、当該団体や所属作家の国際的な発信力が高まると期待されること。

③申請団体に関する項目

- エ 経費の項目・積算内容が適正であること。
- オ 事業が円滑に行える経営基盤及び人員体制が確立していること。

【国際発信力のある国内企画展】

①企画展の内容に関する項目

- ア 開催する企画展は、国際的に注目を集められる企画内容であり、我が国が現代美術の国際発信拠点として認知されていくことに資する企画展、または我が国の現代美術作家の国際的な評価を高める企画展であると認められること。
- イ 今回補助対象とすることにより、我が国の国際発信力が高まる、あるいは我が国の現代美術 作家の国際的な評価が高まると期待されること。

②申請団体に関する項目

- ウ 今回の企画展を開催するにふさわしい現代美術の企画展の開催実績があること。
- エ 経費の項目・積算内容が適正であること。
- オ 事業が円滑に行える経営基盤及び人員体制が確立していること。

【国際拠点化推進支援】

①企画の内容に関する項目

- ア 開催するイベント等は、国際的に注目を集められる企画内容であり、世界のアートシーンに おける我が国現代美術の評価を高めることに資するイベント等であると認められること。
- イ 今回補助対象とすることにより、我が国の国際的なアート・エコシステムにおける拠点化が 推進される、あるいは我が国の現代美術作家の国際的な評価を高めることに資すると期待さ れること。

②申請団体に関する項目

- ウ 今回のイベント等を開催するにふさわしい現代美術関連イベントの開催実績又は開催に相応しい 人的リソースが整っていること。
- エ 経費の項目・積算内容が適正であること。
- オ 事業が円滑に行える経営基盤及び人員体制が確立していること。

【国際連携海外展】

①海外展の内容に関する項目

- ア 開催する海外展が、国際的に注目を集めるとともに、日本出身、または日本を拠点とするア ーティストの国際的な評価を高めることに資することが認められること。
- イ 海外展の開催を通して、日本の美術館等のネットワーク形成、人材育成等に資することが認められること。

②申請団体に関する項目

- ウ 今回の海外展を開催するにふさわしい現代美術の企画展の開催実績があること。
- エ 経費の項目・積算内容が適正であること。
- オ 事業が円滑に行える経営基盤及び人員体制が確立していること。

例えば,以下のような案件は相対的に**高い評価**が与えられます。

	・出展することで,その後の国際的な評価の向上が高い確率で見込まれる
	アートフェア等への参加・出展
海外アートフェア等	・我が国作家の個展もしくは、2/3以上を日本人作家が占める出展企画
参加・出展等 (一般)	(壁面など展示面積や作家の人数のみならず,内容についても考慮)
	・通常よりも展示面積を増やし、我が国中堅作家の国際的な評価を高める
	ことに資するような意欲的な出展企画
	・海外初出展の団体や所属作家
ー 海外アートフェア等	・我が国作家の個展もしくは、2/3以上を日本人作家が占める出展企画
参加・出展等(新進)	(壁面など展示面積や作家の人数のみならず,内容についても考慮)
	・申請する団体等が、これまでは出展したことがなかったアートフェアに
	出展する場合
	・我が国発で価値を創造し、発信することが期待できる企画
	・我が国の国際発信力(※)を高め、我が国を世界の現代美術発信拠点へと成長
	させることに資する企画
国際発信力のある	※国家ブランディングに資する/我が国の国際的な評価が向上する など
国内企画展	・我が国中堅作家がその評価をさらに一段高めることに資する美術館での
	個展企画
	・我が国における現代美術の動向を国際的な文脈に接続し、評価を高める
	ことに資する企画
	・開催することで、我が国に世界的なアートシーンを創出し、今後、我が国
	が現代美術の発信拠点として成長していくことに資する企画
国際拠点化推進支援	・開催することで、当該イベント等を目的とした海外からの来日客を増加
国外及州山市港入城	させることが見込まれる企画
	・我が国の現代美術作家・作品が、当該イベント等を通じて国際的な評価を高め
	ることが見込まれる企画
	・開催することで,これまで国内に留まっていたアーティストの評価が
国際連携海外展	国際的な広がりを見せることが見込まれる企画
白かたが明/下水	・開催を通して、国際的な美術館同士のネットワークが形成され、将来的な日本
	と海外の美術館との連携が見込まれる企画

例えば、以下のような案件は相対的に**低い評価**が与えられます。

海外アートフェア等 参加・出展等(一般)	・我が国の作家、海外作家を問わず、所属作家による、所謂「ギャラリー・ショー」のようなグループ・ショー企画(ただし、キャリアの浅い団体による我が国の若手作家を中心とした挑戦的な出展は例外的に取り扱う場合がある)
国際発信力のある 国内企画展	・特定の関係者や地域の交流・友好親善を主な目的とする企画
国際拠点化推進支援	・もっぱら国内からの誘客を目的とした企画 ・我が国の現代美術作家・作品の国際的な評価の向上に結び付くことが想定され にくい企画
国際連携海外展	・日本文化の一側面に焦点をあて,作家個人の評価が高まることが想定され にくい企画。
共通	・同一もしくは関連団体が継続して補助を受けている場合や,過去の実績報告書 における記述や分析が不十分な団体

3. 審査後の手続きについて

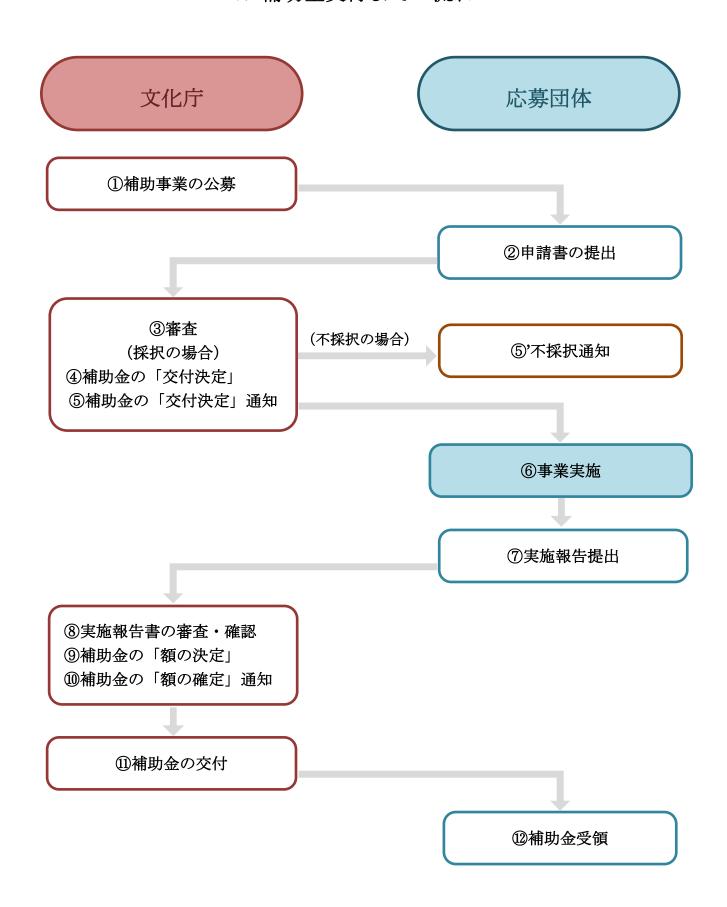
・審査結果の通知

応募された実施計画の審査結果については、採否にかかわらず、<u>令和4年8月下旬を</u> <u>目途(予定)</u>にメールで通知します。なお、審査結果に関するお問合せにはお答えでき ません。

・実績報告書の提出・補助金の交付

補助金交付決定の通知を受けた団体は、補助事業完了後、実績報告書を所定の期間内に 提出してください。実績報告書の内容を審査し、当該補助事業の成果が補助金の交付の 決定及びこれに付した条件に適合すると認めたときは、交付すべき補助金の額を確定 し、補助金の額の確定通知書により、団体に通知し、補助金を交付します。

V. 補助金交付までの流れ



VI. 留意事項等

1. 申請に当たっての留意事項

- ① 補助を受けようとする活動の主体である申請者,共催者及び当該事業に関わる団体は,補助を受けようとする活動に関して,次の事業への応募はできません。
 - ・文化庁が実施する他の委託事業及び補助事業
 - ・独立行政法人日本芸術文化振興会が実施する助成事業
 - ・国際交流基金との共同事業

また,国が実施する他の補助事業及び独立行政法人国際交流基金の助成事業と重複しての採択はありません。

- ② 慈善事業等への寄附を目的として行われる展覧会等は,補助の対象にはなりません。
- ③ 企業からの協賛金等や民間の支援団体・地方公共団体等からの支援金・補助金等の 交付を受ける活動についても補助の対象となりますが、その場合は必ず収支計算書 の「助成金」欄に見込額を計上してください。
- ④ 申請書は審査資料となりますので、**提出後、内容の変更が生じることのない**よう、 十分検討の上、作成してください。
 - ※交付決定後に補助対象活動の内容・収支予算に変更が生じる場合は、必ず変更の検討段階で 文化庁へ連絡をお願いします。変更の可否は協議の上、判断します。文化庁との協議を経ず 大幅な変更を行った場合は、交付決定の取消しや補助金の一部を減額することもありますの で御留意ください。

2. 事後評価について

補助を受けた活動については、終了後、速やかに実績報告書等を提出するものとし、 その上で、事後評価を実施します。また、事後評価と共に、事業内で作成した**チラシ、** プログラム、出展の様子が分かる写真等も併せて提出してください。

なお,提出された資料は,情報公開請求があった場合等には,原則公開されますので,作成に当たっては十分に留意してください。

3. 事業名等の表示について

採択された活動については、ポスター、チラシ、プログラム等に、文化庁シンボルマーク及び事業名「文化庁優れた現代美術の国際発信促進事業」を掲載してください。

※文化庁シンボルマークについては、『文化庁』(日本語及び英語)の文字の記載があるものを 使用してください。(ロゴデータは、採択後、文化庁より電子媒体で送付予定です。)

【表記例】

日本語	文化弁	令和4年度文化庁優れた現代美術の国際発信促進事業	
英語	文化序	Supported by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan in the fiscal 2022	

4. 執行状況調査等について

採択され補助を受けた活動については、当該活動の完了日が属する年度の終了後5年間(2028年3月末まで)、当該活動に関する帳簿及び関係書類を、善良な管理者の注意をもって保管する必要があります。また、会計検査院の検査や文化庁による執行状況調査の対象になります。 執行状況調査の結果によっては、補助金を国庫に返納していただく場合があります。

5. 補助金の適正な執行等について

本事業は「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」(昭和30年8月27日 法律第179号)及び「同法施行令」(昭和30年9月26日 政令第255号)の適用を受けることとなります。

また,文化庁では,平成24年3月30日に,芸術団体の会計処理等に係る不正行為を効果的に防止するための方策等についてまとめた「芸術文化に係る補助金等の不正防止に関するまとめ」を作成しました。

本まとめに記された方策等については、平成24年3月以降、一定の準備期間(平成27年度事業申請までのおおむね3年間以内を目途)を設け、徐々に適用することとなっていました。この中で、特に御留意いただきたい事項として、補助金等の申請に係る団体要件があります。方策のひとつとして、芸術団体の管理運営の適正化が掲げられておりますが、その内容としては、①原則として任意団体は法人格を有する団体へ移行、②法人化が困難な団体については財務諸表等の公開を義務付けることとなっております。

これを踏まえ、平成29年度事業の申請から、申請団体の要件が、法人格を有する団体、又は、一定の条件を満たした実行委員会(中核団体が法人格を有すること)となりました。

「芸術文化に係る補助金等の不正防止に関するまとめ」の掲載ページアドレス http://www.bunka.go.jp/seisaku/geijutsubunka/pdf/h24_hojokin_fusei_matome.pdf

6. 不正受給等に伴う応募制限について

文化庁が芸術活動への支援等のために公募により行う事業において,支援金等の不正受給等を行った場合,「芸術活動支援等事業において不正行為等を行った芸術団体等の応募制限について」(平成22年9月16日 文化庁長官決定)に基づき,応募制限を行います。

芸術活動支援等事業において不正行為等を行った芸術団体等の応募制限について

平成22年9月16日 文化庁長官決定

文化庁が芸術活動への支援等のために公募により行う事業について,芸術団体等による支援金等の不正受給等があった場合,下記のとおり応募制限を行う。

記

- (1) 虚偽の申請や報告による支援金等の不正な受給,支援金等の他の事業・用途への流用,私的流用:応募制限期間4~5年
- (2)調査に応じない、調査に必要な書類の提出に応じない、その他文化庁の調査を妨害したと認められる場合:応募制限期間2~3年
- (3) 文化庁以外の他の機関が行う支援事業において不正行為等を行ったことが判明した場合は、上記(1), (2) に準じて取り扱う。

7. 重大事故の防止について

2016年11月6日,東京・明治神宮外苑で開かれていた展示イベントで,木製の展示品が燃え,5歳の男児が死亡,2人が負傷する事故が発生しました。

文化芸術の分野において作品を展示し、多数の来場者を集めるイベント等が多く開催されておりますが、本事業においても、多数の来場者が見込まれる展覧会等が実施されるところ、申請団体におかれては、改めてイベント等を開催する関係者の安全意識を高め、施設や消防の担当者を交えての安全確認、防災マニュアルの作成、点検や警備強化を促す等、再発・類似事故防止措置を行ってください。

8. 新型コロナウイルス感染拡大の防止策について

展覧会の会場では、新型コロナウイルスの感染が懸念されるところです。「2.国際発信力のある国内企画展」、または「国際拠点化推進支援」への応募につきましては、公益財団法人日本博物館協会「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(令和2年5月14日)」(https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/sonota_oshirase/pdf/202005151300_01.pdf)等を踏まえ、対応マニュアル等を作成する等、新型コロナウイルスによる感染症拡大の防止の措置を行ってください。

VII. 様式について

1. 各様式と記入例

(1) -1	海外アートフェア等参加・出展(一般)	P. 23 ~ P. 32
(1) -2	海外アートフェア等参加・出展(新進)	P. 33 ~ P. 42
(2)	国際発信力のある国内企画展	P. 43 ~ P. 52
(3)	国際拠点化推進支援	P. 53 ~ P. 63
(4)	国際連携海外展	P. 64 ~ P. 74
	【記入例】	P. 75 ~ P. 84

令和 牛 月 月	令和		年		月		E
----------	----	--	---	--	---	--	---

文 化 庁 長 官 殿

団体名	0
代表者役職名	0
氏名	0

令和4年度文化芸術振興費補助金交付申請書 (優れた現代美術の国際発信促進事業「海外アートフェア等参加・出展(一般)」)

標記補助金の交付を受けたいので、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律 (昭和30年法律第179号)第5条及び文化芸術振興費補助金(優れた現代美術の国際発信促進事業) 交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

 1. 国庫補助金交付申請額 金
 ¥
 - 円

 2. 消費税等仕入控除税額の取扱い
 免税事業者・簡易課税事業者

- 3. 添付資料
 - (1) 事業計画書
 - (2) 事業予算書

担当者名	0
連絡先	0
e-mail	0

(注)

- 1. 希望する事業ごとに提出すること。
- 2. 事業計画書及び事業予算書は必ず添付すること。
- 3. 用紙は、日本工業規格A4判とすること。

○事業計画書

	7リガナ)	
アートフェア等名称	出展するアートフェア等の名称、開催国・都市名、会場名等を記載し	てください。
アートフェア等開催期間	令和 年 月 日() ~ 令和 年	
出展期間	令和 年 月 日() ~ 令和 年	月日()
アートフェア等の概要	現代アート界における評価, 具体的に 記入してください。	回数や開催間隔,第1回の開催年,前回の来場者数,出展者数(ブースの数)な
展示内容等	浸示内容〉 浸示内容のテーマ,出展スペースの広さなど具体的に記載してください に他の国際交流事業と連携や協力を図ることにより国際交流に資するこ	, とが期待できる取組」に関する取り組みがあれば記載してください。
	3展予定アーティスト〉 出展の予定の全アーティストの氏名,国籍,出展点数等について記載し	てください。
出展又は企画展等の実施によっ で得られる効果	成が国の現代美術の海外発信を促進する観点から,今回の出展又は企画 的金を得ることにより,従来の出展にプラスして得られる効果について	展等の実施によって,どのような効果が期待できるか記載してください。また, も記載してください。(新進作家の出展が可能になった等。)
共催者及び その役割	大催者等がいる場合には,共催者名及びその役割を具体的に記載してく	ださい
民間資金導入計画	出展又は企画展等の実施において,本補助事業以外に民間から補助を受	ける計画があれば記載してください。
他の国等機関の 補助事業等への 応募状況	á該活動に関して,国等機関の補助事業等への応募状況(予定)を記載 所文化振興会の助成事業への応募はできません。	してください。なお,文化庁が実施する他の委託事業及び補助事業,(独)日本
担当者 所属 氏名	電話 (時間外連絡:	E-mail

申請団体の概要

(令和	4年.4	日珇	(本)
(TJ /I'H'	1	ロ 上ガ	'1T. /

(フリガナ)					代表者職		
団 体 名					氏名		
所 在 地	Ŧ				電話番号		
			FAX番号				
法人番号							
団体設立年月	年		月				
沿 革							
団体の 設置目的							
役員・職員など	※役員の役職(役割),	氏名及び職員糸					
専門職員							
所属・取り扱い 作家など							
	※所属する, 又は恒常的 実施年月日(す		吸いを行っている作家名について記載してくださ アートフェア等の名称		(開催地)	主な出展作	家
海外アートフェア等 出展実績							
国内における	実施年月日(非	期間)	展示会名	会場	(開催地)	主な出展作	家
主な活動状況							
(国内における展示会等の開催実績について記載してください。)							
構成団体の出資額						丁委員会形式をとる場合のみ記	
	年度 総 収 入	 	令和元年度 0千円		和2年度)千円	令和3年度(見 0千円	L込)
団体の財政状況	総支出	 	0千円)千円	0千円	
(年度は、団体の会計年度)	当期損益		0千円)千円	0千円	
	累積損益		0千円		0千円	0千円	
本事業における補	#助実績及び	実績	0千円	実績	0千円	実績	0千円
対象事業におりる。	ける売上いて記入し						
自治体・財団・1 寄付金・助所 (最近3年間につ	と業等からの	売上	0千円	売上	0千円	売上	0千円
(水灶97円に)	HU/ - V/						

[※] 実行委員会を組織している場合,実行委員会の概要のほかに,中核となる芸術団体の概要を作成すること。

事 業 予 算 書

消費税が非課税・不課税(海外での支払)となる経費については、*を付してください。

言レートによるものとする。 tsu/kokuji/KO-20211228-0325.pdf @ 100,000円×2人 @ 100,000円×1人	¥100,000 ¥100,000 ¥100,000 ¥100,000 ¥19,300 ¥19,300	(人/個/式など) 0 0 0 0 0 0		# 課税 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	_
www.kokuji/K0-20211228-0325.pdf @ 100,000円×2人 @ 100,000円×1人	¥19, 300 ¥19, 300	0			¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
@100,000円×1人	¥19, 300 ¥19, 300	0			¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - - - - -	
@100,000円×1人	¥19, 300 ¥19, 300	0			¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - - - - -	-
ク)	¥19, 300				¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	¥ - - - -	-
ク)	¥19, 300				¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - -	-
	¥5, 500, 000				¥ ¥	<u>-</u>	
	¥5, 500, 000				¥	-	
		0			¥ ¥ ¥	- - -	
					¥ ¥ ¥ ¥	- - - -	-
					¥	<u>-</u>	
補助対象経費計(A)					т	¥	
費税非課税・不課税となる	補助対象経費の	額(B)				¥	-
(どちらかにチェック→)	C	課税事業	者	•	免税事業者•簡易	課税事業	 者
免税事業者·簡易課税事業者	:(C)=(A)					¥	_
(C) × 1 / 2 = 補助希望都	頁 (D)					¥	
						¥	
	消費税非課税・不課税となる (どちらかにチェック→) 免税事業者・簡易課税事業者	消費税非課税・不課税となる補助対象経費の ■	育費税非課税・不課税となる補助対象経費の額(B)(どちらかにチェック→)免税事業者・簡易課税事業者:(C)=(A)	自費税非課税・不課税となる補助対象経費の額(B) (どちらかにチェック→)	自費税非課税・不課税となる補助対象経費の額 (B) (どちらかにチェック→) ○ 課税事業者 ● 免税事業者・簡易課税事業者:(C)=(A)	 資費税非課税・不課税となる補助対象経費の額(B) (どちらかにチェック→) (とちらかにチェック→) (とちらかにチェック→) (となる補助対象経費の額(B) (となる対象を表する。 	 (どちらかにチェック→) ○ 課税事業者 ● 免税事業者・簡易課税事業 (C) × 1/2 = 補助希望額 (D) (B) ● 免税事業者・簡易課税事業 (C) × 1/2 = 補助希望額 (D)

		¥
団体名:	0	

事業収支(収入の部)

※応募事業に係る全経費について.	補助対象経費以外も含めて記入してください。

	項目	金 額(円)	内。訳	単価 (円)	数量 (人/個など)	日数	合計 (円) ※1
			斯)亚基尼日(尼辛克)1 000 Pat.(1 Pat.110円)	V 110 000			¥ –
			例) 平面作品(作者名)1,000ドル(1ドル110円) 例)映像作品(作者名)2,000ドル(1ドル110円)	¥ 110,000 ¥ 220,000	1 1		¥ 110,000 ¥ 220,000
				,			¥ –
	売上収入	330, 000					¥ –
							¥ –
							¥ –
							¥ 330,000
							¥ –
	共催者負担金	0					¥ -
	八世日八二亚	v					¥ –
							¥ –
							¥ –
			例)令和4年優れた現代美術の国際発信促進事業の補助金	¥ 2,500,000			¥ 2,500,000
	補助金・助成金	2, 500, 000					¥ –
収							¥ -
入							¥ 2,500,000
							¥ –
<i>の</i>	寄付金・協賛金	0					¥ –
部	的1.1 亚 四 頁 亚	O .					¥ -
							¥ –
							¥ -
) <u> </u>						¥ -
	カタログ売上 収入	0					¥ –
							¥ -
							¥ –
							¥ –
	広告料•	0					¥ -
	その他収入	0					¥ –
							¥ –
	小 計 (イ)	2, 830, 000		¥			2, 830, 000
	自己負担金 (ロ)	4, 200					
	収入合計 (イ) + (ロ)	2, 834, 200					0

※「収入合計(イ)+(ロ)」と「支出合計(A)」は	一致させること。
---------------------------	----------

団体名:	0

^{※「}補助金・助成金」には、今回申請する補助金額を記載すること。(他に補助金・助成金を受ける場合は、併せて記載すること。)

【参考資料】

事業収支 (支出の部)

	項目	金 額(円)	事業収文(文出の部) 内	単価		数量 (人/個など)	日数	
	78 日	业 帜(口/		<u></u>		(人/個など)	日郊	¥ -
			例) ブース作成費 9,000ドル (1ドル110円)	¥	990,000	1		¥ 990,000
								¥ –
	会場費• 会場設営費	990, 000						¥ – ¥ –
	会場設宮費							¥ –
								¥ –
								¥ - 990,000
			tab. If Division to Committee		100 000			¥ -
			例)作品運搬費(〇〇運輸)	¥	400, 000	1		¥ 400,000 ¥ -
								¥ –
	運搬費	400, 000						¥ -
								¥ – ¥ –
								¥ –
								¥ 400,000
								¥ – ¥ –
	=6.1 ∧							¥ -
	謝金	0						¥ – ¥
								¥ –
•			<渡航費>					¥ -
			例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人 例) 同行者1名 成田~香港~成田 @100,000円×1人	¥	100, 000 100, 000	2		¥ 200,000 ¥ 100,000
								¥ –
	旅費	705, 300	<宿泊費>					¥ -
			例) アーティスト 2 名 7 泊(指定:ニューヨーク) 例) 同行者 1 名 7 泊(指定:ニューヨーク)	¥	19, 300 19, 300	2	7	¥ 270, 200 ¥ 135, 100
支					,			¥ –
出								¥ 705, 300
Ø		688, 900	例)(作者名)新作製作費	¥	200, 000	3		¥ - ¥ 600,000
部	作品制作費		例) (作者名) 新作製作費	¥	88, 900	1		¥ 88,900
								¥ –
								¥ - 688, 900
ľ		50, 000						¥ -
			例)現地wifi利用費	¥	50,000	1		¥ 50,000 ¥ -
	通信費							¥ –
								¥ –
								¥ 50,000
								¥ -
	宣伝費	0		1				¥ –
		Ŭ						¥ -
								¥ –
								¥ –
	Cu 마니큐	^		1				¥ -
	印刷費	· 刷費 0						¥ – ¥ –
								¥ –
								¥ –
				-				¥ – ¥ –
	記録費	0						¥ –
								¥ –
								¥ -
								¥ –
	諸経費	0		<u> </u>			H	¥ –
	нишх	Ť						¥ -
								¥ –
3	支出合計(A)	2, 834, 200				-		
			(A) + は一致させること。					

※「収入合計 (イ) + (ロ)	」と「支出合計	(A) 」 け一致させること

団体名:	0

渡航者名簿

No.	氏名(通称等)	在住国	備考(役割)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

団体名:	0

程

日

名簿No. ← 「渡航者名簿」(前シート⑥) の「No.」を記載してください。

表

月日	(曜)	開催地 都市名(国名)	日程等 (移動経路)	交通手段	(フリガナ) 会 場	(フリガナ) 宿泊先(ホテル)名	備考
1月1日	(火)						
		日程が思わる担合には					

渡航者によって日程が異なる場合には,	それがわかるよう記載してください。日程表を別	々に作成することも可能です。	
	団体名:	0	

代表者確認書

住 所	
	0
法人番号	0
団体名	0
代表者職	0
代表者氏名	0

0 はい

● いいえ

当団体の運営状況等については、次のとおりであることを確認します。また、当該確認書をはじめ、令和4年度文化庁優れた現代美術の国際発信促進事業に係る提出書類及び財務諸表等の作成責任は、代表者たる私にあることを承知しております。

※ 該当するものにチェックを附してください。 【理事会等】 ○団体の意思等を決定する理事会等を設置している。 0 はい ● いいえ ○理事会等を定款等に定める期日までに開催している。 0 はい ● いいえ ○理事会等の議事録を作成している。 0 はい ● いいえ 0 はい ○事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算について理事会等の決議を経ている。 ● いいえ ※ 理事会等とは、名称の如何に関わらず団体としての意思を最終的に決定する機関をいう。 【事務執行当事者の権限と責任】 ○事務の執行に当たっては各担当者の権限と責任が明確になっている。 0 はい ● いいえ ○定期的に上位の責任者又は意思決定機関(理事会等)への報告と承認が行われている。 0 はい ● いいえ 【監 査】 ○監事(内部又は外部)を置いている。 0 はい ● いいえ ○監事による監査を実施している。 O は い ● いいえ ○監事による監査の報告書を作成している。 0 はい ● いいえ 【経 理】 ○経理責任者は明確になっているか。 0 はい ● いいえ ○現預金の出納責任者は明確になっているか。 0 はい ● いいえ ○手元現金有高は定期的に出納担当者以外の者が出納簿と照合しているか。 0 はい ● いいえ ○銀行印の管理責任者は明確になっているか。 0 はい ● いいえ 【貸借対照表等の作成】 ○貸借対照表や損益計算書等の決算書を作成している。 0 はい ● いいえ ○仕訳帳や総勘定元帳等の会計帳簿を作成している。 0 はい ● いいえ 0 はい ○貸借対照表や損益計算書等の決算書を公表している。 ● いいえ ○契約書、伝票や領収書等の証拠書類(会計資料)を一定期間保管している。 0 はい ● いいえ 【申告義務等】 ○法人税や消費税等で必要な申告義務を適切に実施している。 ○ は い ○ いいえ ● 該当なし ○有給職員を社会保険に加入させている。 ○ はい ○ いいえ ● 該当なし ○有給職員を労働保険に加入させている。 ○ はい ○ いいえ ● 該当なし 【連携協力等】 ○他団体との連携協力に取り組んでいる。 O は い ● いいえ

○将来の団体や分野を支える人材の育成、教育普及に取り組んでいる。

令和		年		月		日
----	--	---	--	---	--	---

文 化 庁 長 官 殿

団体名	0	
代表者役職名	0	
氏名	0	

令和4年度文化芸術振興費補助金交付申請書 (優れた現代美術の国際発信促進事業「海外アートフェア等参加・出展(新進)」)

標記補助金の交付を受けたいので、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律 (昭和30年法律第179号)第5条及び文化芸術振興費補助金(優れた現代美術の国際発信促進事業) 交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1.	国庫補助金交付申請額	金	¥		-	円
2.	消費税等仕入控除税額の	取扱い		課税事業者		

- 3. 添付資料
 - (1) 事業計画書
 - (2) 事業予算書

担当者名	0
連絡先	0
e-mail	0

(注)

- 1. 希望する事業ごとに提出すること。
- 2. 事業計画書及び事業予算書は必ず添付すること。
- 3. 用紙は、日本工業規格A4判とすること。

○事業計画書

	(フリガナ)												
アートフェア等名称														
	※ 出展す	るアート	フェア等	の名称,	開催国・	都市名, 会	急場名等を記	載して	ください。					
アートフェア等開催期間	令和		月	日 (~	令和		月	日 ()			
出展期間	令和	年	月	日 ()	~	令和	年	月	日 ()			
アートフェア等の概要	ど,現代ア	ート界に	, ディレ おける評	クター, 価, 具体	芸術分野 的に 記 <i>刀</i>	・テーマ, 、してくださ	これまで <i>の</i> ゞい。	実施回	数や開催間	隔,第1回	回の開催年,前回の	来場者数,出居	長者数(ブースの数)	な
展示内容等	《 展示内容 ※展示内容国 《出展予 定	のテーマ	業と連携						が期待でき	る取組」	に関する取り組みか	ぶあれば記載し	てください。	
	※出展の予	定の全ア	ーティス	トの氏名	,国籍,	出展点数等	ないで記	!載して	ください。					
出展又は企画展等の実施に よって得られる効果	※我が国の 補助金を得	現代美術 ることに	の海外発 より,従	信を促進 来の出展	する観 _点 にプラス	(から, 今回 して得られ	回の出展又は いる効果につ	(企画展)	等の実施に 記載してく	よって, ださい。	どのような効果が其 (新進作家の出展)	別待できるか記 ご可能になった	載してください。ま: 等。)	た,
共催者及び その役割	※共催者等	がいる場	合には,	共催者名	及びその)役割を具体	いいに記載し	てくだ	さい					
民間資金 導入計画	※出展又は	企画展等	の実施に	おいて,	本補助事	「業以外に日	是間から補助]を受け	る計画があ	れば記載	iしてください。			
他の国等機関の 補助事業等への 応募状況	※当該活動 芸術文化振	に関して 興会の助	,国等機 成事業へ	関の補助の応募は	事業等へ できませ	- の応募状汚 - ん。	元 (予定) を	記載し	 てください	。なお,	文化庁が実施する他	2の委託事業及	び補助事業,(独)	日本
担当者 所属 氏名						- 電 話	(時間外連	基絡:			E-mai	l		
	_			_	_			_	_					_

申請団体の概要

(令和4年4月現在)

(フリガナ)					代表者職			
団 体 名					氏名			
所 在 地	₸				電話番号			
法人番号					FAX番号			
団体設立年月	 年							
沿 革								
団体の 設置目的								
役員・職員など	※役員の役職(役割),	氏名及び職員総	*数などを記載してください。					
専門職員	※美術作品について、専	専門的な知識を有	iする職員の役職名,氏名などを記載し,本紙の)次に当該職員の	略歴を添付してください。			
所属・取り扱い 作家など								
	※所属する、又は恒常的 実施年月日(実施年月日(実施年月日(実施年月日(実施年月日(実施年月日))		ないを行っている作家名について記載してくださ アートフェア等の名称		会場 (開催地)	主な出展作家		
	夫 施 平 月 口 (身	対 间 <i>)</i>	ノートノエノ寺の名 州		云物(用惟地)	土な田展作系		
海外アートフェア等 出展実績								
国内における	実施年月日(非	朝間)	展示会名		会場(開催地)	主な出展作家		
主な活動状況		241P47	 		- % (VIIIECE)	工。4日本工		
(国内における展示会等の開催実績について記載してください。)								
構成団体の出資額						丁委員会形式をとる場合のみ記載してください。		
	年度		令和元年度		令和2年度 0.4 円	令和3年度(見込)		
日生のロボルル	総収入	-	0千円		0千円	0千円		
団体の財政状況 (年度は、団体の会計年度)	総支出	-	0千円		0千円	0千円		
	当期損益	 	0千円		0千円	0千円		
	累積損益		0千円		0千円	0千円		
本事業における権 対象事業にお (最近3年間につ	ける売上	実績売上	0千円	実績売上	0千円	実績 0千 売上 0千		
自治体・財団・ 金 寄付金・助成 (最近3年間についる) ** 実行委員会を組織している	文金実績 ハて記入)	のほかに 由炒	となる芸術団体の概要を作成すること。					

事業予算書

消費税が非課税・不課税(海外での支払)となる経費については、*を付してください。

(支出)	目	.t. #0	光仁 /四)	数量	日数	↓ 非課税	項目合計額	金 額	;/m)
内	Ħ	内 訳	単価(円)	(人/個/式など)	日叙	非課税 不課税	項目合計額 ¥	- 金額	(円)
		例)会場費(出展ブース代)2,000ドル(1ドル110円)	¥220, 000	0		*	¥	-	
	会	例)会場設営費 1,000ドル (1ドル110円)	¥110, 000	0		*	¥	-	
	会場費						¥ -	-	
	實・							-	
	会						¥	- ¥	-
	会場設営費						¥ -	-	
	設置	り作の用作。の検管は、BPな少がウムと土田ウェー 1 フトフェのトナフ					¥ -		
	費	外貨の円貨への換算は、財務省が定めた支出官レートによるものとする。 https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/KO-20211228-0325.pdf					¥	-	
		neepo-// www.mor.go.gp/ about_mor/ acc/ nonagr_coadcactod/ nonagr/ no abarrage volume par					¥	-	
							¥	-	
		<渡航費>					-		
			V100 000				¥ -		
		例)出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人 例)同行者1名 成田~香港~成田 @100,000円×1人	¥100, 000 ¥100, 000	0			¥	-	
		例》同刊有1名	1100,000				¥	-	
補							¥	-	
助							¥	-	
補助対象経費	旅						1	-	
象奴	旅 費	<宿泊費>		1				¥	-
費		例) アーティスト2名7泊(指定:ニューヨーク)	¥19, 300	0	0		¥		
		例) 同行者 1 名 7 泊 (指定:ニューヨーク)	¥19, 300	0	0		¥ -	-	
		VI PAITE THE GENERAL PROPERTY.	110,000	, ,			¥	-	
							¥	-	
							Т		
							1		
						_	1	-	
	運搬	例) 国際運搬費 5,000ドル (1ドル110円)	¥5, 500, 000	0			¥ -		
		例/ 国际建恢复 3,000下72(1下72110日)	13, 300, 000	0				-	
							¥	-	
							¥	-	
							*	- ¥	_
	費						Т	-	
							¥		
							¥ -	-	
							¥	-	
							¥	-	
		補助対象経費計(A)						¥	-
		(A) のうち消費税非課税・不課税となる	補助対象経費の	の額(B)				¥	_
消犯		仕入控除税額控除後補助対象経費 (どちらかにチェック→)		課税事業	 者	0			
		課税事業者:(C)=(A)-{(A)-(B)}	× 10 /110					¥	
								Ť	
		(C) × 1 / 2 = 補助希望額	預(D)				•	¥	_
る対									
る対象経費との差額分【参考】渡航費・宿泊費に係									
費費・								¥	-
の 差 着									
左 額 費									
分に									
							Í		

団体名:	0

事業収支(収入の部)

※広募事業に係る全経費について、	補助対象経費以外も含めて記入してください。

	項目	金 額(円)	内訳	単価(円)	数量 (人/個など)	日数	合計 (円) ※1
			周) 亚乙烷 日 (/庆老女) 1 000 [2] (1 [2] 110 [])	V 110 000	0		¥ –
			例) 平面作品(作者名) 1,000ドル (1ドル110円) 例) 映像作品(作者名) 2,000ドル (1ドル110円)	¥ 110,000 ¥ 220,000	0		¥ –
				,			¥ -
	売上収入	0					¥ –
							¥ –
							¥ -
							¥ –
							¥ –
	44/55 45 47 A	0					¥ -
	共催者負担金	0					¥ -
							¥ –
							¥ –
			例)令和4年優れた現代美術の国際発信促進事業の補助金	¥ 2,500,000			¥ 2,500,000
	補助金・助成金	2, 500, 000					¥ -
							¥ –
収							¥ 2,500,000
入		0					¥ –
の							¥ –
部	寄付金・協賛金						¥ –
							¥ –
							¥ –
		0					¥ – ¥ –
	カタログ売上						¥ -
	収入						¥ –
							¥ –
							¥ –
							¥ –
	広告料・	0					¥ –
	その他収入						¥ –
							¥ –
	小 計 (イ)	2, 500, 000		¥			2, 500, 000
	自己負担金 (ロ)	334, 200		<u> </u>			
	収入合計 (イ) + (ロ)	2, 834, 200					0

|--|

団体名:	0

^{※「}補助金・助成金」には、今回申請する補助金額を記載すること。(他に補助金・助成金を受ける場合は、併せて記載すること。)

【参考資料】

事業収支(支出の部)

Ī		A	サー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		_	粉旱		
] <u>[</u>	項目	金額(円)	内 訳	単征	1	数量 (人/個など)	日数	
			例) ブース作成費 9,000ドル(1ドル110円)	¥	990, 000	1		¥ - ¥ 990,000 ¥ -
								¥ -
	会場費·	000 000						¥ –
	会場設営費	990, 000						¥ –
								¥ –
								¥ –
								¥ 990,000
								¥ –
			例)作品運搬費(〇〇運輸)	¥	400, 000	1		¥ 400,000
								¥ –
	Ver lon eth	400.000						¥ -
	運搬費	400, 000						¥ –
								¥ -
								¥ –
								¥ 400,000
								¥ –
								¥ –
	謝金	0						¥ –
								¥ –
								¥ –
			<渡航費>					¥ –
			例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人	¥	100,000	2		¥ 200,000
			例) 同行者 1 名 成田~香港~成田 @100,000円×1 人	¥	100, 000	1		¥ 100,000 ¥ -
								¥ -
	旅費	705, 300	<宿泊費>	17	10.000	-	-	¥ –
			例) アーティスト 2 名 7 泊(指定:ニューヨーク) 例) 同行者 1 名 7 泊(指定:ニューヨーク)	¥	19, 300 19, 300	2	7	¥ 270, 200 ¥ 135, 100
+			V47 P414 B 2 B 4 B 4 B 4 B 4 B 4 B 4 B 4 B 4 B	1	10,000	1	·	¥ -
支								¥
出								¥ 705, 300 ¥ -
Ø			例)(作者名)新作製作費	¥	200, 000	3		¥ 600,000
陪	/左口出1/左曲	600 000	例)(作者名)新作製作費	¥	88, 900	1		¥ 88,900
	作品制作費	688, 900						¥ –
						-		¥ –
								¥ 688, 900
			例)現地wifi利用費	¥	50, 000	1		¥ 50,000
	マル 曲	F0 000						¥ –
	通信費	50, 000						¥ –
						<u> </u>		¥ –
								¥ 50,000
				-				¥ – ¥ –
								¥ –
	宣伝費	0						¥ -
								¥ –
l l								¥ –
j [¥ -
								¥ –
	印刷費	0						¥ –
				-				¥ –
								¥
								¥ -
								¥ –
	記録費	0						¥ –
								¥ –
				1				¥ –
								¥
								¥ -
	諸経費	0		1				¥ –
	PH (144.2%	0						¥ -
								¥ –
	+ III A = 1 / A							† <u> </u>
	支出合計(A)	2, 834, 200						
№ [thy 7.	A	F 1	(4) ト は一分をおること					

				ш.					
×	「四ス合計	(1)	+ (ロ)	П	上	「古出合計	(A)	」け一致させること	

団体名:	0

渡航者名簿

No.	氏名(通称等)	在住国	備考(役割)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

	団体名:	0
20		
19		
18		
17		
16		
15		
14		
13		
12		
11		
10		
9		
8		
7		
6		
5		
4		

程

表

名簿No.	\leftarrow	「渡航者名簿」	(前シート⑥) の	「No.」	を記載してください。
口(母)((),	•		(H) 2 F(U) V)	1110.	で記載してくたびす。

月日	(曜)	開催地 都市名(国名)	日程等 (移動経路)	交通手段	(フリガナ) 会 場	(フリガナ) 宿泊先(ホテル)名	備考
1月1日	(火)						
※ 渡航者		日程が異なる場合には,	それがわかるよう記載し	してください。日程表を	┃ ・別々に作成することも同	T能です。	

*	渡航者によって日程が異なる場合には,	それがわかるよう記載してください。日程表を	別々に作成することも可能です。	
		団体名:	0	

代表者確認書

住 所	₸
	0
法人番号	0
団体名	0
代表者職	0
代表者氏名	0

当団体の運営状況等については、次のとおりであることを確認します。また、当該確認書をはじめ、令和4年度文化庁優れた現代美術の国際発信促進事業に係る提出書類及び財務諸表等の作成責任は、代表者たる私にあることを承知しております。

※ 該当するものにチェックを附してください。		,0)	6/0	
【理事会等】				
○団体の意思等を決定する理事会等を設置している。	0	は	V) () いいえ
○理事会等を定款等に定める期日までに開催している。	0	は	٧٠ () いいえ
○理事会等の議事録を作成している。	0	は	V) () いいえ
○事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算について理事会等の決議を経ている。	0	は	V) () いいえ
※ 理事会等とは、名称の如何に関わらず団体としての意思を最終的に決定する機関をいう。				
【事務執行当事者の権限と責任】				
○事務の執行に当たっては各担当者の権限と責任が明確になっている。	0	は	V) () いいえ
○定期的に上位の責任者又は意思決定機関(理事会等)への報告と承認が行われている。	0	は	٧١ () いいえ
【監査】				
○監事(内部又は外部)を置いている。	0	は	V) () いいえ
○監事による監査を実施している。	0	は	V) いいえ
○監事による監査の報告書を作成している。	0	は	V) () いいえ
【経 理】	•			
○経理責任者は明確になっているか。	0	は	V) いいえ
○現預金の出納責任者は明確になっているか。	0	は	٧٠ () いいえ
○手元現金有高は定期的に出納担当者以外の者が出納簿と照合しているか。	0	は	V) () いいえ
○銀行印の管理責任者は明確になっているか。	0	は	V () いいえ
【貸借対照表等の作成】				
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を作成している。	0	は	V) いいえ
○仕訳帳や総勘定元帳等の会計帳簿を作成している。	0	は	٧٠ () いいえ
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を公表している。	0	は	V) () いいえ
○契約書,伝票や領収書等の証拠書類(会計資料)を一定期間保管している。	0	は	V () いいえ
【申告義務等】				
○法人税や消費税等で必要な申告義務を適切に実施している。	0 は	٧١	〇 いいえ	● 該当なし
○有給職員を社会保険に加入させている。	O は	V	〇 いいえ	● 該当なし
○有給職員を労働保険に加入させている。	O は	٧١	0 いいえ	◉ 該当なし
【連携協力等】				
○他団体との連携協力に取り組んでいる。	0	は	V) () いいえ
○将来の団体や分野を支える人材の育成、教育普及に取り組んでいる。	0	は	<i>V</i> () いいえ

令和		年		月		日
----	--	---	--	---	--	---

文 化 庁 長 官 殿

団体名	0
代表者役職名	0
氏名	0

令和4年度文化芸術振興費補助金交付申請書 (優れた現代美術の国際発信促進事業「国際発信力のある国内企画展」)

標記補助金の交付を受けたいので、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律 (昭和30年法律第179号)第5条及び文化芸術振興費補助金(優れた現代美術の国際発信促進事業) 交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1.	国庫補助金交付申請額	金	¥		- 円
2.	消費税等仕入控除税額の	取扱い		課税事業者	

- 3. 添付資料
 - (1) 事業計画書
 - (2) 事業予算書

担当者名	0
連絡先	0
e-mail	0

(注)

- 1. 希望する事業ごとに提出すること。
- 2. 事業計画書及び事業予算書は必ず添付すること。
- 3. 用紙は、日本工業規格A4判とすること。

○事業計画書

	(フリガナ)								
企画展等名称	※実施する企画 部企画として実	『展等の名称,開 『施する場合には	催国・都市名, , アートフェア	会場名等を 7等名称を記	記載してください。 載いただき,その_	国際アー 上で企画展	トフェアやフェステ の名前も記載してく	ィバル(じ ださい。	【下,アートフェア等という。)の一
企画展等開催期間	令和 年	月	日 ()	~	令和 年	月	日 ()		
	〈展覧会の起	趣旨・目的 〉							
企画展等の概要		5催者,芸術分野							トフェア等の一部企画として実施す
	※「他の国際交		協力を図ること				等についても記載し る取組」に関する取		*。
	※出展の予定の)全アーティスト	の氏名,国籍,	出展点数等	について記載してく	ください。			
企画展等のキュレーター, ディレクター等	※企画展等のキ	·ュレーター, デ	ィレクター等の)役職,氏名	,略歴を記載して。	ください。			
海外への情報発信の取組等	※企画展等の情	 骨報を海外のメデ	ィアで発信する	5など,海外	における情報発信の	の取組等を	記載してください。		
企画展等の実施によって 得られる効果	※我が国の現代	:美術の海外発信	を促進する観点	えから, 企画	展等の実施によって	て, どのよ	うな効果が期待でき	るか記載し	、てください。
共催者及び その役割	及び								
民間資金 導入計画	※出展又は企画展等の実施において,本補助事業以外に民間から補助を受ける計画があれば記載してください。								
他の国等機関の 補助事業等への 応募状況	※当該活動に関して、国等機関の補助事業等への応募状況(予定)を記載してください。なお、文化庁が実施する他の委託事業及び補助事業、(独)日本芸術文化振興会の助成事業への応募はできません。								
担当者 所属 氏名				- 電 話	(時間外連絡:)	E-mail	

申請団体の概要

,	141	r T	v)	H-5/L	~	
						(令和4年4月現在)

(フリガナ) 団 体 名						代表者職 氏名		
所 在 地	Ŧ					電話番号		
月 任 地						EAV采旦		
法人番号						FAX番号		
団体設立年月	年		月					
沿 革								
団体の 設置目的								
役員・職員など	※役員の役職(役割),	氏名及び職員約	☆数などを記載してください。					
専門職員	WAR (In It	TIT () () () () () () () () ()	fする職員の役職名,氏名などを記i	dely y lifer -	and the statement of th			
所属・取り扱い 作家など	※所属する, 又は恒常的	に作品の取り扱	gいを行っている作家名について記:	載してくださ	٤٧٠.			
	実施年月日(期		アートフェア等の名称			場(開催地)	主な	出展作家
アートフェア等 出展実績								
国内における 主な活動状況	実施年月日(期	間)	展示会名		<u>숙</u>	場(開催地)	主な	出展作家
(国内における展示会等の開催実績につい て記載してください。)								
構成団体の出資額						(dz /	行禾昌△形士もしァ4日/	うのみ記載してください。)
	年度		令和元年度	ļ		令和2年度	令和3	年度(見込)
田休の財本や	総収入		0千円			0千円		千円 工皿
団体の財政状況 (年度は、団体の会計年度)	総支出		0千円			0千円)千円)千四
	当期損益		0千円 0千円			0千円)千円)千四
	累積損益	3.77	v ⊤⊞	0 - P		0千円)千円 0.4.四
本事業における補 対象事業におり (最近3年間につい	する売上	実績売上		0千円	実績	0千円		0千円
自治体・財団・企 寄付金・助成 (最近3年間につい	金実績							

[※] 実行委員会を組織している場合,実行委員会の概要のほかに,中核となる芸術団体の概要を作成すること。

事業予算書

消費税が非課税・不課税(海外での支払)となる経費については、*を付してください。

内 駅	単価 (円) ¥220,000 ¥110,000	数量 (人/個/式など) 0 0	日数 非課 不 *	¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	項目合計額	金 額(円			
例)会場設営費 1,000ドル (1ドル110円) 外貨の円貨への換算は、財務省が定めた支出官レートによるものとする。 https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/KO-20211228-0325.pdf <渡航費> 例)出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - - - - - - - -	¥			
外貨の円貨への換算は、財務省が定めた支出官レートによるものとする。 https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/K0-20211228-0325.pdf <渡航費> 例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人	¥110, 000			¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - - - - - - - -	¥			
https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/K0-20211228-0325.pdf (渡航費> 例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - - - - - - - -	¥			
https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/K0-20211228-0325.pdf (渡航費> 例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - - - - - - - -	¥			
https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/K0-20211228-0325.pdf (渡航費> 例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - - - - - - - -	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *			
https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/K0-20211228-0325.pdf (渡航費> 例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - - - - - -				
https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/K0-20211228-0325.pdf (渡航費> 例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - -	- - - - -			
< 渡航費>				¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - -	-			
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - -	-			
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥ ¥ ¥ ¥	- - - -	- - - -			
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥ ¥		- - - -			
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥		-			
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥ ¥ ¥		1			
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥					
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人					_	¥			
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥		-			
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥	_	1			
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥	-				
例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人				¥		4			
					-				
	*****			¥	-	1			
	¥100, 000 ¥100, 000	0		¥		-			
	1100,000	0		¥	_	1			
				¥	_	_			
				¥		-			
<宿泊費>				Т	_	¥			
				¥	-	1			
例) アーティスト2名7泊(指定:ニューヨーク) 例) 同行者1名7泊(指定:ニューヨーク)						4			
例が同刊有工石(相反・一ユーコーラ)	119, 300	0	0	¥	_	1			
				¥	_	1			
						-			
				¥	_	1			
				¥	_				
例) 国際運搬費 5,000ドル (1ドル110円)	¥5, 500, 000	0		¥					
						-			
				¥	_	_			
						¥			
						-			
				¥	_	_			
				¥					
				¥		1			
海田·孙 名 奴弗到 / ʌ\						¥			
		の額 (B)				¥			
			 :者	〇 免税	事業者•簡易課				
						¥			
						¥			
						¥			
	例) アーティスト2名7泊 (指定:ニューヨーク) 例) 同行者1名7泊 (指定:ニューヨーク) 例) 国際運搬費 5,000ドル (1ドル110円) 補助対象経費計(A) (A) のうち消費税非課税・不課税となる 仕入控除税額控除後補助対象経費 (どちらかにチェック→) 課税事業者:(C)=(A)-{(A)-(B)}	例) アーティスト2名7泊 (指定:ニューヨーク) 例) 同行者1名7泊 (指定:ニューヨーク) 単19,300 単19,300 例) 国際運搬費 5,000ドル (1ドル110円) 単5,500,000 補助対象経費計(A) (A) のうち消費税非課税・不課税となる補助対象経費の	例) アーティスト2名7泊(指定:ニューヨーク) ¥19,300 0 例) 同行者1名7泊(指定:ニューヨーク) ¥19,300 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	例) アーティスト2名7泊 (指定:ニューヨーク) ¥19,300 0 0 7 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	例) アーティスト2名7泊(指定:ニューヨーク) 例) 同行者1名7泊(指定:ニューヨーク)	例 アーティスト2名7泊 (指定:ニューヨーク) ¥19,300 0 0 V			

団体名:	0

事業収支(収入の部)

※応募事業に係る全経費について、補助対象経費以外も含めて記入してください。

	項目	金 額(円)	<u> </u>	単価 (円)	数量 (人/個など)	日数	合計 (円) ※1
			例) 平面作品(作者名)1,000ドル(1ドル110円)	¥ 110,000	1		¥ - ¥ 110,000
			例)映像作品(作者名)2,000ドル(1ドル110円)	¥ 220, 000	1		¥ 220,000 ¥ -
	入場料収入	330, 000					¥ –
							¥ -
							¥ –
							¥ 330,000
							¥ -
							¥ –
	共催者負担金	0					¥ -
							¥ -
							¥ –
			 例)令和4年優れた現代美術の国際発信促進事業の補助金	¥ 2,500,000			¥ 2,500,000
	補助金・助成金 2,500,0	2 500 000					¥ -
		2, 300, 000					¥ –
収							¥ 2,500,000
入	寄付金・協賛金 0					¥ -	
の							¥ -
部		0					¥ –
н							¥ -
							¥ -
							¥ -
	カタログ売上						¥ –
	収入	0					¥ -
							¥ -
							¥ –
							¥ -
	広告料・	0					¥ -
	その他収入						¥ –
							¥ –
	小 計 (イ)	2, 830, 000		¥			2, 830, 000
	自己負担金 (ロ)	4, 200		1			
	収入合計 (イ) + (ロ)	2, 834, 200					0

※「収入	合計(イ)+	(ㅁ)] と	「支出合計	(A) 」は-	一致させること。

団体名:	0
-	=

^{※「}補助金・助成金」には、今回申請する補助金額を記載すること。(他に補助金・助成金を受ける場合は、併せて記載すること。)

事業収支(支出の部)

	TT 1-	^ #at / □□ \	サ 未 収 久 (久山の前));; /m	数量	→ 7k1	
	項目	金 額(円)	内 訳	単価	数量 (人/個など)	日数	
							¥ –
			例) ブース作成費 9,000ドル (1ドル110円)	¥ 990,000	1		¥ 990, 000
							¥ –
							¥ –
	会場費・	990, 000					¥ -
	会場設営費	,					¥ -
							¥ -
							¥ –
							¥ –
ŀ							¥ 990,000
			例)作品運搬費(○○運輸)	¥ 400,000	1		¥ - 400,000
			例)「Fin 建像复(〇〇連棚)	1 400,000	1		¥ 400,000
							¥ -
							¥ -
	運搬費	400, 000					¥ -
							¥ -
							¥ -
							¥ -
							¥ -
ŀ							¥ 400,000
							¥ –
				1			¥ –
	謝金	0					¥ –
	凶] 亚	U					¥ -
				1			¥ -
							¥ -
ŀ			<渡航費>				¥ -
			例) 出演アーティスト 2 名 成田~香港~成田 @100,000円×2人	¥ 100,000	2		¥ 200,000
			例) 同行者 1 名 成田~香港~成田 @100,000円×1人	¥ 100,000	1		¥ 100,000
							¥ -
							¥ -
	旅費	705, 300	<宿泊費>				¥ -
			例) アーティスト 2名 7 泊(指定:ニューヨーク)	¥ 19, 300	2	7	¥ 270, 200
			例) 同行者1名7泊(指定:ニューヨーク)	¥ 19, 300	1	7	¥ 135, 100
							¥ -
				<u> </u>	<u> </u>		¥ -
ŀ							¥ 705, 300
支	作品借料費 0						¥ – ¥ –
又				<u> </u>			¥ –
出		0					¥ -
の		0					¥ –
							¥ –
部							¥ –
ľ							¥ -
	作品制作費 688,900		例)(作者名)新作製作費	¥ 200,000	3		¥ 600,000
		例)(作者名)新作製作費	¥ 88, 900	1		¥ 88,900	
		688, 900					¥ –
							¥ –
							¥ -
ŀ							¥ 688, 900
			例)現地wifi利用費	¥ 50,000	1		¥ - 50,000
			例/ 先地WIII和頁	1 50,000	1		¥ -
	通信費	50, 000					¥ -
	地田县	00,000		1			¥ –
							¥ -
							¥ 50,000
ľ							¥ -
				<u></u>			¥ -
							¥ -
	宣伝費	0					¥ -
				<u> </u>			¥ -
							¥ -
							¥ -
,							
							¥ –
							¥ - ¥ -
	印刷费	0					¥ -
	印刷費	0					¥ -
	印刷費	0					¥ -
	印刷費	0					¥ -
	印刷費	0					¥ -
	印刷費	0					¥ -
							¥ -
	印刷費	0					¥ -
							¥ -
							¥ -
							¥ -
							¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ -
							¥ -
	記録費	0					¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ -
							¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ -
	記録費	0					¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ -
	記録費	0					¥ - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y -
	記録費	0					Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y -

団体名:	0

渡航者名簿

No.	氏名(通称等)	在住国	備考(役割)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

団体名:	0

日

程

表

名簿No.	\leftarrow	「渡航者名簿」	(前シート⑥) の	「No. ∣	を記載してく	ください。
- H 1/111/01			(111)	1,0.		(,,

月日	(曜)	開催地 都市名(国名)	日程等 (移動経路)	交通手段	(フリガナ) 会 場	(フリガナ) 宿泊先(ホテル)名	備考
1月1日	(火)						

※ 渡航者によって日程が異なる場合には,それがわかるよう記載してください。日程表を別々に作成することも可能です。	

団体名: 0

国際発信力のある国内企画展 **代表**ま

_	
(8)	

代表者確認書

住 所	<u></u>
	0
法人番号	0
団体名	0
代表者職	0
代表者氏名	0

当団体の運営状況等については、次のとおりであることを確認します。また、当該確認書をはじめ、令和4年度文化庁優れた現代美術の 国際発信促進事業に係る提出書類及び財務諸表等の作成責任は、代表者たる私にあることを承知しております。

※ 該当するものにチェックを附してください。		
【理事会等】		
○団体の意思等を決定する理事会等を設置している。	○ はい ● いいえ	
○理事会等を定款等に定める期日までに開催している。	○ は い ● いいえ	
○理事会等の議事録を作成している。	○ は い ● いいえ	
○事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算について理事会等の決議を経ている。	○ は い ● いいえ	
※ 理事会等とは,名称の如何に関わらず団体としての意思を最終的に決定する機関をいう。		
【事務執行当事者の権限と責任】		
○事務の執行に当たっては各担当者の権限と責任が明確になっている。	○ はい ● いいえ	
○定期的に上位の責任者又は意思決定機関(理事会等)への報告と承認が行われている。	○ はい ● いいえ	
【監査】		
○監事(内部又は外部)を置いている。	○ はい ⑥ いいえ	
○監事による監査を実施している。	○ は い ● いいえ	
○監事による監査の報告書を作成している。	○ はい ● いいえ	
【経理】		
○経理責任者は明確になっているか。	○ はい ⑥ いいえ	
○現預金の出納責任者は明確になっているか。	○ は い ● いいえ	
○手元現金有高は定期的に出納担当者以外の者が出納簿と照合しているか。	○ はい ● いいえ	
○銀行印の管理責任者は明確になっているか。	○ はい ● いいえ	
【貸借対照表等の作成】		
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を作成している。	○ はい ● いいえ	
○仕訳帳や総勘定元帳等の会計帳簿を作成している。	○ は い ● いいえ	
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を公表している。	○ はい ● いいえ	
○契約書,伝票や領収書等の証拠書類(会計資料)を一定期間保管している。	○ はい ● いいえ	
【申告義務等】		
○法人税や消費税等で必要な申告義務を適切に実施している。	○ は い○ いいえ ® 該当なし	
○有給職員を社会保険に加入させている。	○ は い○ いいえ ● 該当なし	
○有給職員を労働保険に加入させている。	○ は い○ いいえ ® 該当なし	
【連携協力等】		
○他団体との連携協力に取り組んでいる。	○ は い ● いいえ	
○将来の団体や分野を支える人材の育成、教育普及に取り組んでいる。	○ は い ● いいえ	

令和 年 月 日

文 化 庁 長 官 殿

団体名	0
代表者役職名	0
氏名	0

令和4年度文化芸術振興費補助金交付申請書 (優れた現代美術の国際発信促進事業「国際拠点化推進支援」)

標記補助金の交付を受けたいので、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律 (昭和30年法律第179号)第5条及び文化芸術振興費補助金(優れた現代美術の国際発信促進事業) 交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1. 国庫補助金交付申請額 金	¥	- 円
2. 消費税等仕入控除税額の取扱い		課税事業者

- 3. 添付資料
 - (1) 事業計画書
 - (2) 事業予算書

担当者名	0
連絡先	0
e-mail	0

(注)

- 1. 希望する事業ごとに提出すること。
- 2. 事業計画書及び事業予算書は必ず添付すること。
- 3. 用紙は、日本工業規格A4判とすること。

	(フリガナ)
イベント名称	
	※実施するイベントの名称、会場名(都市名)等を記載してください。
イベント 開催期間	令和 年 月 日() ~ 令和 年 月 日()
	〈イベントの趣旨・目的〉
	(世界的なアートカレンダーにおける位置付け(現状と目標)〉
	(E) H) G T A C C T CAST OF E TO CONCE THE TO
	〈イベント内容〉
A	
企画展等の概要	
	※イベントの主催者、分野・テーマ、来場者見込み数、会場の広さなど、具体的に記載してください。 〈イベントのターゲット層〉
	〈ターゲット獲得のための戦略〉
	(出演予定アーティスト・ギャラリー)
	(国内)
	(海外)
	※出展の予定の全アーティストの氏名、国籍、出展点数、出展する主要な作品等について記載してください。 ※存命の作家に○印を付けてください。
イベントのセーレーター	
イベントのキュレーター, ディレクター等	
	※イベントのキュレーター,ディレクター等の役職,氏名,略歴を記載してください。 ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
担当者 所属	0
氏名	(時間外連絡:)

国際拠点化推進支援															2 -2
イベント名称	(フリガナ	-)													(
イベント 開催期間	令和	年	月	日 ()	~	令和	年	月	日 ()				
今回の展覧会等の実施に より期待できる国際発信力 または国際的評価向上への 貢献	※今回のの展示	覧会国際の	で行うこと及った空価を	びその企	画内容があるよう	、「国際的に る根拠・理由が	注目を集めらいどを具体的	れる」,「f	践が国が野 でください	見代美術の	国際発信拠点	iとして認知さ	れていくことにう	資する」,「我が	『国の現
補助を得ることによる, 国際的評価向上の可能性											乍家の国際的	な評価が高	まる理由を記言	載してください	۷ ۰۰
海外への情報発信の取組等	※ 企画展σ)情報をネ	毎外のメラ	ディアで発	信するフ	など,海外に	こおける情報	発信の取	組等を記	載してく	ださい 。				
共催者及び その役割	※共催者等	音がいる 垣	場合には,	共催者名	及びその	の役割を記載	立してくださ	٧١°							
民間資金 導入計画	※出展又は	な画展等	等の実施に	こおいて,	本補助	事業以外に民	引から補助	を受ける	計画があ	れば記載	してくださレ	1 00			
他の国等機関の 補助事業等への 応募状況		かに関し、	て,国等機	後関の補助	事業等	への応募状況							託事業及び補助	助事業,(独))日本
担以孝 正属						0					0				

(時間外連絡:

氏名

申請団体の概要

(令和4年4月現在)

(フリガナ) 団 体 名						
所 在 地	Ŧ				電話番号	
法人番号					FAX番号	
	-					
団体設立年月	年		月			
沿 革						
団体の 設置目的						
役員・職員など	※役員の役職(役割),	氏名及び職員総	※数などを記載してください。			
専門職員	※美術作品について,専	門的な知識を有	すする職員の役職名,氏名などを記載し,本	紙の次に当該職員の	の略歴を添付してください。	
所属・取り扱い 作家など	※所属する,又は恒常的	に作品の取り扱	むいを行っている作家名について記載してく	ださい。		
	実施年月日(其	用間)	アートフェア等の名称		会場(開催地)	主な出展作家
アートイベント等 実施実績						
国内における 主な活動状況	実施年月日(其	月間)	展示会名	<u> </u>	会場(開催地)	主な出展作家
(国内における展示会等の開催実績につい て記載してください。)						
構成団体の出資額				1	(宝	「委員会形式をとる場合のみ記載してください 「 な
	年度		令和元年度		令和2年度	令和3年度(見込)
THATIAN	総収入		0千円		0千円	0千円
団体の財政状況 (年度は,団体の会計年度)	総支出		0千円		0千円	0千円
	当期損益		0千円		0千円	0千円
	累積損益		0千円		0千円	0千円
本事業における補 対象事業におい (最近3年間につい	する売上 しゅうしゅう	実績 売上	0千		0千円	実績 0 m 売上 0 m
自治体・財団・企 寄付金・助成 (最近3年間につい	業等からの 金実績 ^{いて記入)}	_			- T 1 3	

[※] 実行委員会を組織している場合,実行委員会の概要のほかに,中核となる芸術団体の概要を作成すること。

事業予算書

(支出)

消費税が非課税・不課税(海外での支払)となる経費については、*を付してください。

項	目	内 訳	単価(円)	数量 (人/個/式 など)	日数	非課税 不課税	項目合計額	金 額(円)
		例) 会場費(出展ブース代) 2,000ドル (1ドル110円)	¥220, 000	0		*	¥ - ¥ -	
	会	例) 会場設営費 1,000ドル (1ドル110円)	¥110, 000	0		*	¥ -	
	会場費						¥ - ¥ -	
	•						¥ -	37
	会場設						¥ –	¥ –
	設置	外貨の円貨への換算は、財務省が定めた支出官レートによるものとする。					¥ – ¥ –	
	営費	介員の円員への換算は、別務省が足めた文山目レートによるものとする。 https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/KO-20211228-0325.pdf					¥ -	
							¥ –	
ŀ							¥ –	
							¥ - ¥ -	
							¥ -	
	作品						¥ - ¥ -	
	制						¥ -	¥ -
	作 費						¥ – ¥ –	
							¥ –	
							¥ – ¥ –	
		/ 冰 忙 弗 \					¥ -	
		<渡航費>					¥ -	
		例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人 例) 同行者1名 成田~香港~成田 @100,000円×1人	¥100, 000 ¥100, 000	0			¥ - ¥ -	
묲			1100,000	U			¥ -	
補 助 対			-				¥ - ¥ -	
対象	旅						¥ -	
象経費	旅 費	<宿泊費>	1		1		- ¥ -	¥ -
		例) アーティスト 2名 7 泊 (指定:ニューヨーク)	¥19, 300	0	0		¥ -	
		例) 同行者1名7泊(指定:ニューヨーク)	¥19, 300	0	0		¥ –	
							¥ - ¥ -	
							¥ -	
							¥ – ¥ –	
		例)国際運搬費 5,000ドル(1ドル110円)	¥5, 500, 000	0			¥ -	
							¥ – ¥ –	
	運						¥ – ¥ –	
	運搬費						¥ -	¥ -
	д						¥ - ¥ -	
							¥ -	
							¥ – ¥ –	
			WE 500 000				¥ -	
		例) 国際運搬費 5,000ドル (1ドル110円)	¥5, 500, 000	0			¥ – ¥ –	
	**						¥ – ¥ –	
	稚 役						¥ -	• ¥ –
	雑役務費				 		¥ - ¥ -	•
	- •						¥ -	
							¥ –	
igsqcut							¥ -	
		補助対象経費計(A)						¥ -
		(A) のうち消費税非課税・不課税となる補	i助対象経費の額 ・	類 (B)				¥ -
}	肖費税	等仕入控除税額控除後補助対象経費 (どちらかにチェック→)		● 課税事	業者	С) 免税事業者·簡易	課税事業者
		課税事業者:(C)=(A)-{(A)-(B)}×	10/110					¥ -
		(C) × 1/2 = 補助希望額	(D)					¥ -
る。								
る対象経費との差額分【参考】渡航費・宿泊費に係								
曹と								¥ –
の 宿 差 _泊								
額骨分に								
係								

団体名:)
------	--	---

事業収支(収入の部)

※応募事業に係る全経費について、補助対象経費以外も含めて記入してください。

	項目	金 額(円)	内 訳	単価 (円)	数量 (人/個など)	日数	合計 (円) ※1
			例) 平面作品(作者名)1,000ドル(1ドル110円)	¥ 110,000	1		¥ - ¥ 110,000 ¥ 220,000
	7.4日火山 7.	220, 000	例)映像作品(作者名)2,000ドル(1ドル110円)	¥ 220,000	1		¥ 220,000 ¥ -
	入場料収入	330, 000					¥ -
							¥ - ¥ 330,000
							¥ -
	共催者負担金	0					¥ -
							¥ -
			□	V 2 500 000			¥ - ¥ 2,500,000
	補助金・助成金	2, 500, 000	例)令和4年優れた現代美術の国際発信促進事業の補助金	¥ 2,500,000			¥ 2,500,000 ¥ –
収							¥ –
入							¥ 2,500,000 ¥ –
の部	寄付金・協賛金	0					¥ –
рр							¥ –
							¥ – ¥ –
	カタログ売上 収入	0					¥ – ¥ –
	4人						¥ -
							¥ – ¥ –
	広告料・ その他収入	0					¥ - ¥ -
	との一個状人						¥ -
	小 計 (イ)	2, 830, 000		¥			2, 830, 000
	自己負担金(口)	4, 200					
	収入合計 (イ) + (ロ)	2, 834, 200					0

※	「収入	.合計	(イ)	+	(D)	ع ر	「支出合計	(A) J	は一致させる	こと。	

※「補助金・助成金」には、今回申請する補助金額を記載すること。(他に補助金・助成金を受ける場合は、併せて記載すること。)

団体名:	0
	<u> </u>

事業収支 (支出の部)

項 目 会場費 書	金 額(円) 990,000 400,000	内 訳 例) ブース作成費 9,000ドル (1ドル110円) 例) 作品運搬費 (○○運輸)	単価 ¥ 990,000 ¥ 400,000		日数 ////////////////////////////////////	¥ - Y 990,000 Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y
会場設営費運搬費	400, 000					¥ 990,000 ¥ - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y -
会場設営費運搬費	400, 000					¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ 990,000 ¥ - ¥ 400,000 ¥ - ¥ - ¥ -
会場設営費運搬費	400, 000	例)作品運搬費(〇〇運輸)	¥ 400,000	1		¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ 990,000 ¥ - ¥ 400,000 ¥ - ¥ -
会場設営費運搬費	400, 000	例)作品運搬費(○○運輸) 	¥ 400,000	1		¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ 990,000 ¥ - ¥ 400,000 ¥ - ¥ -
運搬費	400, 000	例)作品運搬費(〇〇運輸)	¥ 400,000	1		¥ - ¥ - ¥ - ¥ 990,000 ¥ - ¥ 400,000 ¥ - ¥ -
		例)作品運搬費(○○運輸)	¥ 400,000	1		¥ - ¥ 990,000 ¥ - ¥ 400,000 ¥ - ¥ -
		例)作品運搬費(〇〇運輸)	¥ 400,000	1		¥ - ¥ 990,000 ¥ - ¥ 400,000 ¥ - ¥ -
		例)作品運搬費(〇〇運輸)	¥ 400,000	1		¥ - ¥ 400,000 ¥ - ¥ -
		例)作品運搬費(○○運輸)	¥ 400,000	1		¥ 400,000 ¥ - ¥ -
						¥ -
						Т
謝金	0					¥ -
謝金	0					¥ –
謝金	0					¥ – ¥ –
謝金	0					¥ –
謝金	0					¥ 400,000 ¥ -
謝金	0	•				¥ –
謝金	0					¥ -
			+			¥ – ¥ –
						¥ -
ı		<渡航費>				¥ –
		<渡航費> 例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人	¥ 100,000	2		¥ - 200,000
		例) 同行者 1 名 成田~香港~成田 @ 100,000円×1人	¥ 100,000			¥ 100,000
						¥ –
旅費	705, 300	<宿泊費>				¥ -
	,	例) アーティスト 2名 7 泊 (指定:ニューヨーク)			7	¥ 270, 200
		例)同行者1名7旧(指定:ニューヨーク)	¥ 19,300	1	7	¥ 135, 100 ¥ -
						¥ -
						¥ 705, 300 ¥ -
						¥ –
Ila B III.dat at						¥ -
作品借料費	0					¥ –
						¥ –
						¥ –
		例) (作者名)新作製作費	¥ 200,000	3		¥ - 600,000
IL PARTY TO		例)(作者名)新作製作費				¥ 88,900
作品制作費	688, 900					¥ –
						¥ –
						¥ 688, 900
		例)現地wifi利用費	¥ 50,000	1		¥ – ¥ 50,000
\- \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \						¥ -
通信費	50, 000					¥ –
						¥ -
						¥ 50,000
						¥ – ¥ –
						¥ –
宣伝費	0					¥ – ¥ –
						¥ –
						¥ -
						¥ –
						¥ -
印刷費	0					¥ –
						¥ –
						¥ -
						¥ –
						¥ –
記録費	0					¥ –
						¥ – ¥ –
						¥ –
						¥ –
						¥ –
諸経費	0					¥ -
						¥ – ¥ –
						¥ –
남合計(A)	2, 834, 200				<i></i>	
	作品	作品借料費 0 の	印) アーティスト2 & 7 泊 (協定: ニューヨーク) 印) 日存者1 & 7 泊 (協定: ニューヨーク) 日前代費	99) アーティスト247高 (特定: ニューリータ) Y 19,300 別 所名147高 (特定: ニューリータ) Y 19,300 作品供料費 0	(作品得料) (P) デザイスト2名7位 (特定: ニュージーク) ¥ 19,300 2 ((明) アーティストルモデータ) Y 19,300 2 7 7 19 17 19 17 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19

 ※「収入合計 (イ) + (ロ)」と「支出合計 (A)」は一致させること。

 団体名:
 0

渡航者名簿

1	No.	氏名 (通称等)	在住国	備考(役割)
3	1			
4 ————————————————————————————————————	2			
5 ————————————————————————————————————	3			
6 Image: Control of the control of	4			
7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19	5			
8	6			
9 4 10 4 11 4 12 4 13 4 14 4 15 4 16 4 17 4 18 4 19 4 10 4 11 4 12 4 13 4 14 4 15 4 16 4 17 4 18 4 19 4 10 4 10 4 11 4 12 4 13 4 14 4 15 4 16 4 17 4 18 4 19 4 10 4 10 4 11 4 12 4 13 4 14	7			
10 11 11 12 13 14 15 16 17 17 18 19	8			
11 12 13 14 15 16 17 18 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 <th< td=""><td>9</td><td></td><td></td><td></td></th<>	9			
12 13 14 15 15 16 17 17 18 19 19 19 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 <td< td=""><td>10</td><td></td><td></td><td></td></td<>	10			
13 14 15 16 17 18 19	11			
14 15 16 17 18 19	12			
15 16 17 18 19	13			
16 17 18 19	14			
17 18 19	15			
18 19	16			
19	17			
	18			
20	19			
	20			

団体名:	0

程

日

表

\rightarrow	AND A T	
·/Y.	(水井) 「	
\neg	/ 學 NO.	_

← 「渡航者名簿」 (前シート®) の「No.」を記載してください。

月日	(曜)	開催地 都市名(国名)	日程等 (移動経路)	交通手段	(フリガナ) 会 場	(フリガナ) 宿泊先(ホテル)名	備考
1月1日	(火)						

*	渡航者によって日程が異なる場合には、	それがわかるよう記載してください。	日程表を別々に作成することも可能です。
---	--------------------	-------------------	---------------------

団体名:	0
------	---

代表者確認書

住 所	〒
	0
法人番号	0
団体名	0
代表者職	0
代表者氏名	0

当団体の運営状況等については、次のとおりであることを確認します。また、当該確認書をはじめ、令和4年度文化庁優れた現代美術の 国際発信促進事業に係る提出書類及び財務諸表等の作成責任は、代表者たる私にあることを承知しております。

※ 該当するものにチェックを附してください。	
【理事会等】	
○団体の意思等を決定する理事会等を設置している。	○ はい ● いいえ
○理事会等を定款等に定める期日までに開催している。	○ は い ● いいえ
○理事会等の議事録を作成している。	○ はい ● いいえ
○事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算について理事会等の決議を経ている。	○ はい ● いいえ
※ 理事会等とは,名称の如何に関わらず団体としての意思を最終的に決定する機関をいう。	
【事務執行当事者の権限と責任】	
○事務の執行に当たっては各担当者の権限と責任が明確になっている。	○ はい ● いいえ
○定期的に上位の責任者又は意思決定機関(理事会等)への報告と承認が行われている。	○ はい ● いいえ
【監査】	
○監事(内部又は外部)を置いている。	○ はい ● いいえ
○監事による監査を実施している。	○ は い ● いいえ
○監事による監査の報告書を作成している。	○ は い ● いいえ
【経理】	
○経理責任者は明確になっているか。	○ は い ● いいえ
○現預金の出納責任者は明確になっているか。	○ はい ● いいえ
○手元現金有高は定期的に出納担当者以外の者が出納簿と照合しているか。	○ は い ● いいえ
○銀行印の管理責任者は明確になっているか。	○ はい ● いいえ
【貸借対照表等の作成】	
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を作成している。	○ は い ● いいえ
○仕訳帳や総勘定元帳等の会計帳簿を作成している。	○ は い ● いいえ
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を公表している。	○ は い ● いいえ
○契約書,伝票や領収書等の証拠書類(会計資料)を一定期間保管している。	○ はい ● いいえ
【申告義務等】	
○法人税や消費税等で必要な申告義務を適切に実施している。	○ は い○ いいえ ◎ 該当なし
○有給職員を社会保険に加入させている。	○ は い○ いいえ ◎ 該当なし
○有給職員を労働保険に加入させている。	○ は い○ いいえ ◎ 該当なし
【連携協力等】	
○他団体との連携協力に取り組んでいる。	○ は い ● いいえ
○将来の団体や分野を支える人材の育成、教育普及に取り組んでいる。	○ は い ● いいえ

令和		年		月		日
----	--	---	--	---	--	---

文 化 庁 長 官 殿

団体名	0
代表者役職名	0
氏名	0

令和4年度文化芸術振興費補助金交付申請書 (優れた現代美術の国際発信促進事業「国際連携海外展」)

標記補助金の交付を受けたいので、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律 (昭和30年法律第179号)第5条及び文化芸術振興費補助金(優れた現代美術の国際発信促進事業) 交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

			言	5	
1.	国庫補助金交付申請額	金	¥		- 円
2.	消費税等仕入控除税額の	取扱い		免税事業者・簡易	課税事業者

- 3. 添付資料
 - (1) 事業計画書
 - (2) 事業予算書

担当者名	0
連絡先	0
e-mail	0

(注)

- 1. 希望する事業ごとに提出すること。
- 2. 事業計画書及び事業予算書は必ず添付すること。
- 3. 用紙は、日本工業規格A4判とすること。

○事業計画書 ○事業計画書

展覧会名称	(フリガナ) ※実施する展覧会の名称,会場名(都市名)等を記載してください。						
展覧会 開催期間	令和 年 月 日()	を記載し <u>~</u>		F 月	月 ()		
[77] [在79] [F]	〈展覧会の趣旨・目的〉						
	〈展覧会の世界のアートの評価におり	ける位置	付け(現状と	目標)〉			
企画展等の概要	〈展覧会内容〉						
	※イベントの主催者、分野・テーマ、来場者見 〈イベントのターゲット層〉 〈ターゲット獲得のための戦略〉	込み数, <i>会</i>	≹場の広さなど,	具体的に記載	載してください。		
	(出演予定アーティスト・ギャラリー (国内)	>					
	(海外)						
	※出展の予定の全アーティストの氏名,国籍, ※存命の作家に○印を付けてください。	出展点数,	出展する主要が	¢作品等につい	って記載してください。		
イベントのキュレーター, ディレクター等							
	※展覧会のキュレーター、ディレクター等の役	職,氏名,	略歴を記載して	てください。		_	_
担当者 所属		- 電 話	(時間外連絡	:)	- E-mail	

国際連携海外展 ②-2

	(フリガナ)
展覧会名称	0
展覧会 開催期間	令和 年 月 日() ~ 令和 年 月 日()
今回の展覧会等の実施により期 待できる国際発信力または国際 的評価向上への貢献	※今回の展覧会等を行うこと及びその企画内容が、「国際的に注目を集められる」、「我が国が現代美術の国際発信拠点として認知されていくことに資する」、「我が国の現 代美術作家の国際的な評価を高める」と考えられる根拠・理由などを具体的に記載してください。
補助を得ることによる, 国際的 評価向上の可能性	
海外への情報発信の取組等	※企画展の情報を海外のメディアで発信するなど,海外における情報発信の取組等を記載してください。
共催者及び その役割	※共催者等がいる場合には,共催者名及びその役割を記載してください。
民間資金 導入計画	※出展又は企画展等の実施において,本補助事業以外に民間から補助を受ける計画があれば記載してください。
他の国等機関の 補助事業等への 応募状況	※当該活動に関して,国等機関の補助事業等への応募状況(予定)を記載してください。なお,文化庁が実施する他の委託事業及び補助事業,(独)日本 芸術文化振興会の助成事業への応募はできません。
担当者 所属	0 電話 (時間外連絡:) E-mail

申請団体の概要

(令和4年4月現在)

(フリガナ) 団 体 名							
所 在 地	Ŧ				電話番号		
法人番号					FAX番号		
	年						
団体設立年月 沿 革	T		<i>7</i> 1				
団体の 設置目的							
役員・職員など	※役員の役職(役割),	氏名及び職員総	※数などを記載してください。				
専門職員	※美術作品について,専	門的な知識を有	すする職員の役職名,氏名などを記載し,本	紙の次に当該職員の	の略歴を添付してください。		
所属・取り扱い 作家など	※所属する,又は恒常的	に作品の取り扱	扱いを行っている作家名について記載してく	ださい。			
	実施年月日(其	明間)	アートフェア等の名称		会場(開催地)	主な出展作家	
海外展等 実施実績							
国内における 主な活動状況	実施年月日(其	月間)	展示会名	1	会場(開催地)	主な出展作家	
(国内における展示会等の開催実績につい て記載してください。)							
構成団体の出資額						丁委員会形式をとる場合のみ記載してください	\ _°)
	年度		令和元年度 0.4.III		令和2年度 0.4.III	令和3年度(見込) 0.4.III	
団体の財政状況	総収入		0千円		0千円	0千円 0千円	
(年度は、団体の会計年度)	総 支 出		0千円 0千円		0千円	0十円 0千円	
	当期預益 		0千円		0千円	0千円 0千円	
1L_NI(A)		ch data		T Hote			1.III
本事業における補 対象事業におり (最近3年間につい	する売上	実績 売上	0千		0千円		千円
自治体・財団・企 寄付金・助成 (最近3年間につい	業等からの 金実績 ^{いて記入)}						

[※] 実行委員会を組織している場合,実行委員会の概要のほかに,中核となる芸術団体の概要を作成すること。

事業予算書

(支出)

消費税が非課税・不課税(海外での支払)となる経費については、*を付してください。

項目	■	内 訳	単価(円)	数量 (人/個/式など)	日数	→ 非課税 不課税	項目合計額	金 額(円)
	•	例)会場費(出展ブース代)2,000ドル(1ドル110円)	¥220, 000	0		*	¥ - ¥ -	<u>- </u> -
	会	例)会場設営費 1,000ドル(1ドル110円)	¥110, 000	0		*	¥ -	-
	会場費						¥ -	<u>-</u> -
	•						¥ -	
	会場設営						¥ -	- <u>¥</u> -
	設						¥ -	-
	宫 費	外貨の円貨への換算は、財務省が定めた支出官レートによるものとする。 https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/KO-20211228-0325.pdf					¥ -	1
		nttps://www.moi.go.jp/about_moi/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/ko-20211228-0325.pdi					¥ -	<u>- </u> -
L							¥ -	-
	}						¥ -	<u>- </u>
	-						¥ -	-
	[¥ -	-
	作品						¥ -	- -
	制						¥ -	- ¥
	作費						¥ - ¥ -	<u>- </u>
	^						¥ -	-
							¥ -	-
	ŀ		 				¥ -	=
F		<渡航費>					-	+
	ļ		****				¥ -	
	}	例)出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人 例)同行者1名 成田~香港~成田 @100,000円×1人	¥100, 000 ¥100, 000	0			¥ -	<u>-</u>
	ŀ	P37 P3 1 7 日	1100,000	0			¥ -	-
	ļ						¥	-
	}						¥ -	<u>-</u>
	旅費	<宿泊費>					_	¥
	A		V10 200	0	0		¥ -	-
	-	例) アーティスト2名7泊(指定:ニューヨーク) 例) 同行者1名7泊(指定:ニューヨーク)	¥19, 300 ¥19, 300	0	0 0		¥ - ¥ -	- -
							¥	-
	-				+		¥ -	<u>- </u>
	-						¥ -	-
L							¥	-
		例)国際運搬費 5,000ドル(1ドル110円)	¥5, 500, 000	0			¥ - ¥ -	- <u> </u>
	-		10,000,000				¥ -	-
	F						¥ -	-
	運						¥ - ¥ -	
	搬費						¥ -	¥
							¥ -	<u>- </u>
	ŀ						¥ -	-
							¥ -	-
F							¥ -	· -
	ŀ	例) 国際運搬費 5,000ドル (1ドル110円)	¥5, 500, 000	0			¥ -	
	Ī						¥ -	
	雑						¥ -	_
	雑 役 務 費						¥	
	務中						¥ -	·
							¥ -	-
	ļ						¥ -	_
	ŀ		<u> </u>				¥ -	=
<u> </u>	<u>L</u>	補助対象経費計(A)			<u> </u>			¥
		(A) のうち消費税非課税・不課税となる		カ額 (R)				¥
# ·	工 兴		ma:747.4 公/匹 炅 *		- ₩ .=>		在 □去业→ 烘	╸ ╸ ╸ ╸
貝亻	忧守几	出入控除税額控除後補助対象経費 (どちらかにチェック→)		〇 課税事	*禾 日		● 免税事業者·簡易 ————————————————————————————————————	
		免税事業者·簡易課税事業者 ————————————————————————————————————	:(C)=(A)					¥
			須 (D)					¥
_		(C) × 1 / 2 = 補助希望物						
_ T		(C) × 1 / 2 = 補助希望名						
		(C) × 1 / 2 = 補助希望名						¥
_ T		(C) × 1 / 2 = 補助希望額						¥

団体名:	0

事業収支(収入の部)

※応募事業に係る全経費について、補助対象経費以外も含めて記入してください。

	項目	金 額(円)	内訳	単価 (円)	数量 (人/個など)	日数	合計 (円) ※1
				V 110 000			¥ -
			例) 平面作品(作者名) 1,000ドル(1ドル110円) 例) 映像作品(作者名) 2,000ドル(1ドル110円)	¥ 110,000 ¥ 220,000	1 1		¥ 110,000 ¥ 220,000
				·			¥ -
	入場料収入	330, 000					¥ –
							¥ -
							¥ - 330 000
							¥ 330,000 ¥ -
							¥ -
	共催者負担金	0					¥ – ¥ –
							¥ –
							¥ –
			例)令和4年優れた現代美術の国際発信促進事業の補助金	¥ 2,500,000			¥ – ¥ 2,500,000
	補助金・助成金	2, 500, 000					¥ –
	111127 75 197 197 75	2, 300, 000					¥ –
収							¥ 2,500,000
入						¥ –	
Ø		0					¥ – ¥ –
部	寄付金・協賛金						¥ -
							¥ -
							¥ –
		0					¥ –
	カタログ売上 収入						¥ –
	4x/\						¥ –
							¥ –
							¥ –
	広告料•	0					¥ -
	その他収入	v					¥ – ¥ –
							¥ –
	小 計 (イ)	2, 830, 000		¥		- '	2, 830, 000
	自己負担金 (ロ)	4, 200		1			
	収入合計 (イ) + (ロ)	2, 834, 200					0

※「収力	、合計(イ)	+ (口)]	と「支出合計	(A) J	は一致させること。

\• /	7.444 1	шЬ А.	1-12	人口中等より特里人をよう事よりをし	///b/) = 42 HL A	田 本 人 チ 恋 山 フ 田 人 山	At ルッキューファ 1.)
*	補助金・		には、	今回申請する補助金額を記載すること。	(他に補助金	・助成金を受ける場合は、	併せて記載すること。)

団体名:	0

事 業 収 支 (支出の部)

	75 D	人 佐(m)	<u>事業収支(支出の部)</u>	14 /m		数量	口业	1						
	項目	金額(円)	内。 訳	単価		数量 (人/個など)	日数	¥ _						
			例) ブース作成費 9,000ドル (1ドル110円)	¥	990, 000	1								
					, , , , , , ,	-		¥ -						
	会場費 • 会場設営費	990, 000						¥ –						
	会場設宮費							¥ -						
								¥ 990,000 ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ -						
								¥ 990,000						
			AND WAR DEPOSITE (O. O. DEPAIN)	1,,	400.000			-						
			例)作品運搬費(○○運輸)	¥	400, 000	1								
							¥ 990,000 ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - </td							
	運搬費	400,000												
	建 加	400, 000												
								•						
								¥ –						
								1						
	謝金	0		<u> </u>				*						
	7,7, 3,2													
				<u> </u>										
			<渡航費>											
			例) 出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人	¥	100, 000	2		¥ 200, 000						
			例) 同行者 1 名 成田~香港~成田 @ 100,000円×1 人	¥	100, 000	1		¥ 100,000						
	旅費	705, 300	<宿泊費>											
			例) アーティスト 2名 7 泊(指定:ニューヨーク)	¥	19, 300	2								
			例) 同行者1名7泊(指定:ニューヨーク)	¥	19, 300	1	¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y							
								¥ -						
支								¥ 990,000 ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ -						
出	作品借料費	0												
の								•						
部								¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥						
								1						
			例)(作者名)新作製作費 例)(作者名)新作製作費	¥	200, 000 88, 900		¥ - ¥ 990,000 ¥ 400,000 ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y - Y -							
	作品制作費	688, 900	[門] (1	00, 900	1								
								1						
				<u> </u>				Ť						
			例)現地wifi利用費	¥	50,000	1		¥ 50,000						
	通信費	E0 000						¥ –						
	世 旧复	50, 000						Т						
								1						
				<u> </u>				¥ 50,000						
								¥ –						
								¥ -						
	宣伝費	0		-				•						
				1										
								¥ 400,000 ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ -						
								¥ -						
				1				¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥						
	印刷費	0												
								\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc						
				<u>1</u>										
								-						
	記録費	0		-				¥ - ¥ - ¥ - ¥ 990,000 ¥ - ¥ 400,000 ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ - ¥ -						
	山地小具							=						
				1				¥ –						
				<u> </u>				¥ –						
								1						
	諸経費	0		-				*						
				<u> </u>				\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c						
								¥						
	支出合計(A)	2, 834, 200												
			 (A) 」は一致させること。											
/= \ \		_ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~												

 ※「収入合計 (イ) + (ロ)」と「支出合計 (A)」は一致させること。

 団体名:
 0

渡航者名簿

No.	氏名(通称等)	在住国	備考(役割)
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

団体名:	0	

国際連携海外展

日

程

表

7

月日	(曜)	開催地 都市名(国名)	日程等 (移動経路)	交通手段	(フリガナ) 会 場	(フリガナ) 宿泊先(ホテル)名	備考
1月1日	(火)						
\• /	Z) = L	日程が異なる場合には,	スカボルムットミライル	マノむシ () ロロナン	. III L)ァ/ナーナット・ユー	T-44-15-4-1	

※ 渡航者によって日程が異なる場合には、それがわかるよう記載してください。日程表を別々	々に作成することも可能です。
---------------------------------------------	----------------

代表者確認書

住 所	_〒
	0
法人番号	0
団体名	0
代表者職	0
代表者氏名	0

当団体の運営状況等については、次のとおりであることを確認します。また、当該確認書をはじめ、令和4年度文化庁優れた現代美術の 国際発信促進事業に係る提出書類及び財務諸表等の作成責任は、代表者たる私にあることを承知しております。

※ 該当するものにチェックを附してください。	
【理事会等】	
○団体の意思等を決定する理事会等を設置している。	○ は い ● いいえ
○理事会等を定款等に定める期日までに開催している。	○ は い ● いいえ
○理事会等の議事録を作成している。	○ は い ● いいえ
○事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算について理事会等の決議を経ている。	○ は い ◎ いいえ
※ 理事会等とは、名称の如何に関わらず団体としての意思を最終的に決定する機関をいう。	
【事務執行当事者の権限と責任】	
○事務の執行に当たっては各担当者の権限と責任が明確になっている。	○ は い ● いいえ
○定期的に上位の責任者又は意思決定機関(理事会等)への報告と承認が行われている。	○ は い ● いいえ
【監査】	
○監事(内部又は外部)を置いている。	○ は い ● いいえ
○監事による監査を実施している。	○ は い ● いいえ
○監事による監査の報告書を作成している。	○ は い ● いいえ
【経理】	
○経理責任者は明確になっているか。	○ は い ● いいえ
○現預金の出納責任者は明確になっているか。	○ は い ● いいえ
○手元現金有高は定期的に出納担当者以外の者が出納簿と照合しているか。	○ は い ● いいえ
○銀行印の管理責任者は明確になっているか。	○ は い ● いいえ
【貸借対照表等の作成】	
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を作成している。	○ はい ⑥ いいえ
○仕訳帳や総勘定元帳等の会計帳簿を作成している。	○ は い ● いいえ
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を公表している。	○ は い ● いいえ
○契約書,伝票や領収書等の証拠書類(会計資料)を一定期間保管している。	○ は い ● いいえ
【申告義務等】	
○法人税や消費税等で必要な申告義務を適切に実施している。	○ は い○ いいえ ● 該当なし
○有給職員を社会保険に加入させている。	○ は い○ いいえ ● 該当なし
○有給職員を労働保険に加入させている。	○ は い○ いいえ ● 該当なし
【連携協力等】	
○他団体との連携協力に取り組んでいる。	○ は い ● いいえ
○将来の団体や分野を支える人材の育成、教育普及に取り組んでいる。	○ は い ● いいえ
	:

様式1 (第5条関係)

このページは、青く色付けされたセルのみに記入して下さい。 ※他の項目は、次ページ以降に入力した内容が反映されます。

令和 年 月 日

文 化 庁 長 官 殿

団体名	0
代表者役職名	0
氏名	0

令和4年度文化芸術振興費補助金交付申請書 (優れた現代美術の国際発信促進事業「海外アートフェア等参加・出展(一般)」)

標記補助金の交付を受けたいので、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律 (昭和30年法律第179号)第5条及び文化芸術振興費補助金(優れた現代美術の国際発信促進事業) 交付要綱第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1.	国庫補助金交付申請額	金	¥	_	円

2. 消費税等仕入控除税額の取扱い

免税事業者·簡易課税事業者

- 3. 添付資料
 - (1) 事業計画書
 - (2) 事業予算書

担当者名	0
連絡先	0
e-mail	0

【記入例】

(注)

- 1. 希望する事業ごとに提出すること。
- 2. 事業計画書及び事業予算書は必ず添付すること。
- 3. 用紙は、日本工業規格A4判とすること。

【記入例】

毎外アートフェア等参加 ○事業計画書	• 出展(-	一般)												2
アートフェア等名称	(フリガナ))						\equiv					(フリガナ), !載してください	\ _o
	※ 出展す	るアート	フェア等	の名称,厚	昇催国・	都市名,会	:場名等を記	載して	ください。					
アートフェア等開催期間	令和	年	月	日 ()	~	令和	年	月	日()			
出展期間	令和	年	月	月 ()	~	令和	年	月	日()			
アートフェア等の概要	※ フェア等 ど,現代ア	の主催者	,ディレ おける評	クター, き 価, 具体 6	芸術分里	予・テーマ, へしてくださ	これまで <i>の</i> : い。	実施回	数や開催間]隔,第1	回の開催年,	前回の来	場者数,出展者数	ζ (ブースの数) な
展示内容等	〈展示内容 ※展示内容 〈出展予定	のテーマ	業と連携	ペースの反や協力を図	なさなと	ご具体的に記	載してくた交流に資す	さい。と	が期待でき	7	1枚に収	まるように	るべくA4サイ こ記載してくた	iton.
	※出展の予	定の全ア	ーティス	トの氏名,	国籍,	出展点数等	について記	載して	ください。					
出展又は企画展等の実施によっ て得られる効果														
	※我が国の補助金を得	現代美術 ることに	の海外発	信を促進す来の出展に	トる観点 こプラス	まから,今回 くして得られ	の出展又は る効果につ	企画展	等の実施に 記載してく	こよって, ださい。	どのような (新進作家	効果が期待の出展が同	寺できるか記載し 可能になった等。)	てください。また,
共催者及び その役割	※共催者等	がいる場	合には,	共催者名及	及びその)役割を具体	的に記載し	てくだ	さい					
民間資金 導入計画	※出展又は	企画展等	の実施に	おいて, オ	 本補助事	写業以外に民	:間から補助	を受け	る計画があ	っれば記載	战してくださ	۷ ۰°		
他の国等機関の 補助事業等への 応募状況	※当該活動 芸術文化振	に関して 興会の助	,国等機 成事業へ	関の補助3	事業等^ ごきませ	への応募状況 けん。	を	記載し	てください	、なお,	文化庁が実	 :施する他 <i>0</i>	り委託事業及び補	助事業,(独)日本
担当者 所属 氏名						- 電 話	(時間外道	[絡:)		- E-mail		

3

申請団体の概要

						(全	6和4年4月現在)
(フリガナ)				代表	長者職		
団 体 名					氏名		
	-						
所 在 地				電	活番号		
法人番号				F A	X番号		
団体設立年月	年	J	∃	•			
沿 革						は、なるべくA4サイズ こ記載してください。	
団体の 設置目的				173	(IC4X & OA)I		
役員・職員など	※役員の役職(役割),	氏名及び職員総	数などを記載してください。				
専門職員			する職員の役職名,氏名などを記載し,本紙の	7.場に火 芸職員 7.収 様子 ご	こノゼキ」、		
所属・取り扱い 作家など	A 大m Film に JV C, 寸	THE PARKET	, · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	が、にコ政権員が配金を称りて、			
	※所属する、又は恒常的 実施年月日(期		いを行っている作家名について記載してくださ アートフェア等の名称	らい。 会場 (開催地)		主な出	最 作宏
海外アートフェア等 出展実績	大心十万 日(労	IIII)	プログログ できる できる できる かいまた できる できる できる かいまた できる できる かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かいま	云勿(四 作心)		工な田)	以 ド 本
国内における 主な活動状況 (国内における展示会等の開催実績について記載してください。)	実施年月日(期	引間)	展示会名	会場(開催地)		主な出	展作家
構成団体の出資額			·				
	年度		令和元年度	令和2年度	(実	行委員会形式をとる場合の 令和3年度	
	総収入		0千円	0千円		0 	
団体の財政状況 (年度は、団体の会計年度)	総支出		0千円	0千円		0 1	
	当期損益 		0千円 0千円	0千円 0千円		0千 0千	
上古来)ァルルルフ		実績	0千円	実績	0千円	実績	0千円
本事業における補 対象事業におり (最近3年間につい	ける売上	_{美額}	0千円	美 顧 売上	0千円		0千円
自治体・財団・企 寄付金・助成 (最近3年間につい	業等からの 金実績						

[※] 実行委員会を組織している場合,実行委員会の概要のほかに,中核となる芸術団体の概要を作成すること。

(支出)

海外アートフェア等参加・出展(一般)

事業予算書

消費税が非課税・不課税(海外での支払)となる経費については、*を付してください。

数量 非課税 項目 単価(円) 金 額(円) 訳 項目合計額 例)会場費(出展ブース代)2,000ドル(1ドル110円) ¥220,000 例)会場設営費 1,000ドル(1ドル110円) ¥110,000 費 「非課税・不課税」は、海外での精算や外貨支払いにより国内 会場 で消費税などの課税がない支払いを示します。 設 非課税・不課税にあたる支出には、小文字の*(アスタリスク) 外貨の円貨への換算は、財務省が定めた支出官レートによるものとする を記入してください。(プルダウンから選んでください) https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji/KO-20211228-0325.pdf <渡航費> ¥100,000 例)出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人 0 例)同行者1名 成田~香港~成田 @100,000円×1人 ¥100,000 助対象経 「内訳」、「単価(円)」、「数量(人/個/式など)」、「日数」(※宿泊費のみ)に、数字を記載し、「非課税・不課税」に、 小文字の*(アスタリスク)を記入してください。上記以外のセルは入力不可です。 <宿泊費> 費 例) アーティスト2名7泊(指定:ニューヨーク) ¥19, 300 0 例)同行者1名7泊(指定:ニューヨーク) ¥19,300 0 例) 国際運搬費 5,000ドル (1ドル110円) ¥5, 500, 000 0 「数量(人/個/式など)」は、人・個・枚などのように複数カウントが ない場合は、1式として、数量に「1」を記入してください。 補助対象経費計(A) (A) のうち消費税非課税・不課税となる補助対象経費の額 (B) (どちらかにチェック→) 消費税等仕入控除税額控除後補助対象経費 ○ 課税事業者 ● 免税事業者·簡易課税事業者 必ずどちらかにチェックをいれてください。 免税事業者·簡易課税事業者:(C)=(A) $(C) \times 1/2 = 補助希望額 (D)$ 各事業の補助金額の上限を超えた場合、上限額が る対しる対し 表示されます。 象経費との差額分渡航費・宿泊費に 海外アートフェア等参加・出展(一般):500万円 【参考】渡航費・宿泊費に係る対象経費との差額分があれば、 海外アートフェア等参加・出展(新進):250万円 参考として「内訳」「項目合計額」をご記入ください。 国際発信力のある国内企画展 :1,000万円 国際拠点化推進支援 :5,000万円 係 記入不要です。 前ページの入力内容が反映されます。 団体名: 0

【参考資料】

事業収支(収入の部)

※広貫車業に区る全級費について	補助対象経費以外も今めて記ましてください

	項目	金 額(円)	内訳	単	価(円)	数量 (人/個など)	日数	合計 (円) ※1
			例) 平面作品(作者名)1,000ドル(1ドル110円)	¥	110,000	1		¥ - 110,000
			例) 映像作品(作者名) 2,000ドル(1ドル110円)	¥	220, 000	1		¥ 220,000
					-			¥ -
	売上収入	330, 000						¥ –
			 「内訳」、「単価(円)」、「数量(人/個/式など)」、「日数」(※宿泊費のみ)に	_	<u> </u>			¥ – ¥ –
			対象は、「単価(円)」、「数量(八/個/式など)」、「日数」(次個/月間のの)。 数字を記入してください。上記以外のセルは入力不可です。	- \				¥ -
			数子を記入していたとい。工品以外のとかは入り中間です。					¥ 330,000
								¥ -
								¥ –
	共催者負担金	0						¥ -
								¥ –
								¥ -
								¥ -
			例) 令和4年優れた現代美術の国際発信促進事業の補助金	¥ 2	2, 500, 000			¥ 2,500,000
	補助金・助成金	2,500,000						¥ -
	1111.500 1111 1507,500 1111	_, ,		1				¥ -
収	Z							¥ 2,500,000
入		3 賛金 0						¥ - 2, 300, 000
O O			「補助金・助成金」には、本事業の補助金をご記入ください。 本事業以外にも他機関より補助金・助成金を受けていえる場合も					¥ -
	寄付金・協賛金							¥ -
部	新一句何金・筋貧金		こちらに記入してください。					¥ -
								¥ -
				_				¥ -
								¥ -
カタログ売上 収入	カタログ売上							¥ -
								¥ -
								¥ -
								¥ -
								¥ -
	広告料・							¥ -
	その他収入	0						¥ -
								¥ -
								¥ -
	小 計 (イ)	2, 830, 000		¥				2, 830, 000
	自己負担金(口)	4, 200						
	収入合計							
	(イ) + (ロ)	2, 834, 200						\bigcirc

※「収入合計(イ)+(ロ)」と「支出合計(A)」は一致させること。

∕• \	' ''(X/\ '		
※	「補助金・助成金」には、	今回申請する補助金額を記載すること。(他に補助金・助成金を受ける	5場合は、併せて記載すること。)

記入不要です。	7	団体名:	0
前ページの入力内容が反映されます		-	

⑤—2

【参考資料】

1			事業収支(支出の部)	T	兆 目	 	
	項目	金 額(円)	内 訳	単価	数量 (人/個など)	日数	¥
			例) ブース作成費 9,000ドル(1ドル110円)	¥ 990,000	1		¥ 990,000
							¥
	会場費・	990, 000					¥
云場故呂質	会場設営費	,					¥ ¥
						¥	
							¥ 990, 00
			例)作品運搬費(○○運輸)	¥ 400,000	1		¥ 400,00
				,			¥
	Vez lán dib	400.000					¥
	運搬費	400, 000	「内訳」、「単価(円)」、「数量(人/個/式など)」、「日数」				¥ ¥
			に、数字を記入してください。上記以外のセルは入力	不可です。			¥
							¥ 400,00
							¥
							¥ ¥
	謝金	0					¥
							¥
			<渡航費>				¥
			例)出演アーティスト2名 成田~香港~成田 @100,000円×2人 例)同行者1名 成田~香港~成田 @100,000円×1人	¥ 100,000 ¥ 100,000	2 1		¥ 200, 00 ¥ 100, 00
		705, 300					¥ ¥
	旅費		〈宿泊費〉	V 10.200	0	7	¥
			例) アーティスト2名7泊(指定:ニューヨーク) 例) 同行者1名7泊(指定:ニューヨーク)	¥ 19, 300 ¥ 19, 300	2	7	¥ 270, 20 ¥ 135, 10
支							¥
出 の 部 作品制作費						¥ 705, 30	
			例) (作者名) 新作製作費	¥ 200,000	3		¥ 600, 00
	作品制作費	688, 900	例)(作者名)新作製作費	¥ 88,900	1		¥ 88, 90 ¥
							¥
							¥ 688, 90
			例)現地wifi利用費	¥ 50,000	1		¥ 50,00
	通信費	50, 000					¥
Zinx							¥
							¥ 50,0
							¥
	宣伝費	宣伝費 0					¥
							¥
							¥
		印刷費 0					¥
	印刷費						¥
							¥
							¥
							¥
	記録費	0					¥
	H=14.5X						¥
							¥
							¥
	諸経費	0					¥
	阳性具		記入不要です。				¥
			前ページの入力内容	が反映されます。			¥
	支出合計(A)	2, 834, 200		_ r			

渡航者名簿

No.	氏名(通称等)	在住国	備考(役割)
1	例)●● ●●	日本	ディレクター
2	例)●● ●●	日本	スタッフ
3	例)●● ●●	日本	アーティスト
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19		110	己入不要です。
20		- I	がページの入力内容が反映されます。 ■

団体名: 0

82

日

程 表

<u>名簿No.</u> <u>1,2,3</u> ← 「渡航者名簿」(前シート⑥) の「No.」を記載してください。

月日(曜)	開催地 都市名(国名)	日程等 (移動経路)	交通手段	(フリガナ) 会 場	(フリガナ) 宿泊先(ホテル)名	備考
〇月〇日 月	ニューヨーク (アメリカ)	渡航 (日本ーニューヨーク)	航空機		●●●●HOTEL	
〇月〇日 火	ニューヨーク (アメリカ)	搬入、展示作業		XXXXX Center	●●●●HOTEL	
〇月〇日 水	ニューヨーク (アメリカ)	プライベートビュー (招待者のみ来場)		XXXXX Center	● ● ● ● HOTEL	
〇月〇日 木	ニューヨーク (アメリカ)	一般公開		XXXXX Center	● ● ● ● HOTEL	
〇月〇日 金	ニューヨーク (アメリカ)	一般公開		XXXXX Center	● ● ● ● HOTEL	
〇月〇日 土	ニューヨーク (アメリカ)	一般公開	AX	XXXXX Center	● ● ● ● HOTEL	
〇月〇日 日		搬出、帰国 (ニューヨークー日本)	航空機			
				記入不要で	ल्ब .	
					ン シ入力内容が反映される	ます。
※ 渡航者によって	日程が異なる場合には,	それがわかるよう記載し	してください。日程表を 団体名:	別々に作成することも同	可能です。 0	1

代表者確認書

	8	

		住 所	〒
			0
		法人番号	0
	記入不要です。	団体名	0
	記八小安です。 前ページの入力内容が反映されます。	代表者職	0
	Ha Sossessian Market and Service and Servi	代表者氏名	名 0
	出書類及び財務諸表等の作成責任は,		認書をはじめ、令和4年度文化庁優れた現代美術の ことを承知しております。
【理事会等】			
○団体の意思等を決定する理事	事会等を設置している。		○ は い ● いいえ

※ 該当するものにチェックを附してください。	
【理事会等】	,
○団体の意思等を決定する理事会等を設置している。	○ は い ● いいえ
○理事会等を定款等に定める期日までに開催している。	○ はい ● いいえ
○理事会等の議事録を作成している。	○ はい ● いいえ
○事業計画及び収支予算並びに事業報告及び収支決算について理事会等の決議を経ている。	○ は い ● いいえ
※ 理事会等とは、名称の如何に関わらず団体としての意思を最終的に決定する機関をいう。	
【事務執行当事者の権限と責任】	
○事務の執行に当たっては各担当者の権限と責任が明確になっている。	○ はい ● いいえ
○定期的に上位の責任者又は意思決定機関(理事会等)への報告と承認が行われている。	○ は い ● いいえ
【監 査】	
○監事(内部又は外部)を置いている。	○ は い ● いいえ
○監事による監査を実施している。	○ はい ● いいえ
○監事による監査の報告書を作成している。	○ はい ● いいえ
【経理】	
○経理責任者は明確になっているか。	○ は い ● いいえ
○現預金の出納責任者は明確になっているか。	○ は い ● いいえ
○手元現金有高は定期的に出納担当者以外の者が出納簿と照合しているか。	はい いいえ
○銀行印の管理責任者は明確になっているか。	く はい ● いいえ
【貸借対照表等の作成】	
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を作成している。 該当するものにチェックを入れてください	い 。 はい ● いいえ
○仕訳帳や総勘定元帳等の会計帳簿を作成している。	はい いいえ
○貸借対照表や損益計算書等の決算書を公表している。	○ は い ● いいえ
○契約書、伝票や領収書等の証拠書類(会計資料)を一定期間保管している。	○ は い ● いいえ
【申告義務等】	
○法人税や消費税等で必要な申告義務を適切に実施している。	○ は い ○ いいえ ◎ 該当なし
○有給職員を社会保険に加入させている。	○ は い ○ いいえ ⑥ 該当なし
○有給職員を労働保険に加入させている。	○ は い ○ いいえ ⑥ 該当なし
【連携協力等】	
○他団体との連携協力に取り組んでいる。	○ は い ● いいえ
○将来の団体や分野を支える人材の育成、教育普及に取り組んでいる。	O は い ● いいえ